

## 冬ならではの遊びを満喫

3月3日(日)、カルルス温泉サンライバスキー場で、『カルルス温泉冬まつり』（同まつり実行委員会主催）が開催されました。

この日は、雪中みかん拾いや親子ボブスレーなど、雪に親しむアトラクションが行われ、ゲレンデには参加した家族連れやスキーヤーたちの笑顔があふれていました。

※関連記事27ページ。



特集2 平成31年度登別市の当初予算  
市のお金の使い方  
14

特集1 市政執行方針・教育行政執行方針  
明日への備え  
2

登別市は2020年に市制施行50周年を迎えます

### もくじ

登別市議会議員選挙	20
景観とみどりを次の世代へ	21
水道料金改定のお知らせ	23
ごみ袋とクリーンチケット取扱店	24
くらし・子育て健康・おでかけ	28
地域だより	49

特集

# 明日への 備え

## 2019 市政執行方針・教育行政執行方針

2月21日(木)、平成31年度の予算案や条例改正案などを審議する『平成31年第1回市議会定例会』が開催され、小笠原春一市長が今年のまちづくりをどのように進めていくかを示す『市政執行方針』を、武田博教育長が市の進める教育のあり方を示す『教育行政執行方針』を発表しました。

市制施行50周年をはじめとしたさまざまな機が重なる2020年を目前に控えた今年。「将来にわたって住み続けたいと思われるまちとなるよう、これまでに育まれた協働のまちづくりの精神のもと、明日の『のぼりべつ』に備えていく」と力強く述べた小笠原市長。

今号では、2019年の市政執行方針と教育行政執行方針の要旨について、お知らせします。



登別市長  
おがさわら ほんいち  
小笠原 春一



登別市教育長  
たけだ ひろし  
武田 博





# 市政執行方針（要旨）

平成30年9月6日。

かつてない大きな揺れが、この北海道を激しく揺さぶりました。

私たちのまち、登別市にも、これまで経験したことのない震度5弱という大地震が襲いかかってきました。

その後、電気を一切使用できないブラックアウトが私たちを覆い、多くの市民が不安という暗闇を感じたのではないのでしょうか。

地震による直接的な被害は少なかった当市においても、停電による影響は大きく、市民生活に大きな支障をきたしましたが、地域住民の町内会をはじめとするさまざまな市民活動団体や事業所に加え、自衛隊などの公的機関、そして、人情味



▲『平成30年北海道胆振東部地震』発生後に市が開設した避難所で、炊き出しを行う市民の有志

あふれる多くの登別市民のご理解とご協

力のもと、大きな混乱もなく、無事乗り切ることができました。7年前の大規模

停電を経験した私たちがだからこそ、その教訓を生かすことができたものとは思いますが、災害に備える市民の皆さんの不

断の取り組み、なにか事があれば力を合わせ、助け合うことができる市内団体の強い団結力と、関係機関との強固な連携が今回の素晴らしい結果を生んだものと、私は心からの尊敬と感謝の意を表するとともに、誇りに思っているところです。

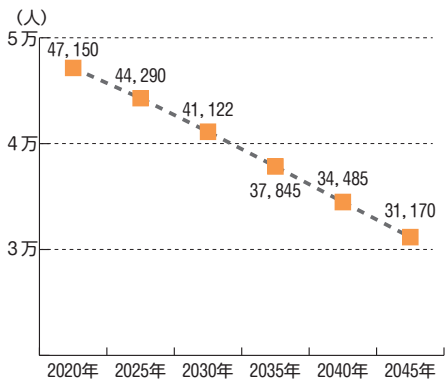
今回の災害を通じ、人と人とのつながりの大切さと、絶えることのない備えの重要さを強く再認識したところであり、これからのまちづくりにおいても、さまざまな機を活用しながら市民の皆さんと防災に関する多種多様な取り組みを展開していきます。

将来にわたって『のほりべつ』が住みよいまちであり続けるためには、多くの諸課題解決への取り組みが必要です。

特に、進行する人口減少・少子高齢化への対応は最も重要であり、人口減少の大きな要因は、主に出生数の減少によるものが大きく、当市においても同様の状況にあります。多岐にわたる影響として

は、労働力人口の減少や市内消費の縮小による市内経済の活力の低下、当市が推し進める協働のまちづくりに取り組む人材の不足、さらに、高齢化による社会保障費の増加や公共施設の老朽、市政への影響など、私たちが暮らすまちの未来や市民生活に大きな影響を与える可能性があります。まちを揺さぶる人口減少・少子高齢化の大きな揺れは、簡単に食い止めることのできないものがあります。これが、これまで当市で育まれた協働のまちづくりの精神のもと、市民と行政と各種事業者・団体などが役割分担をしながら『のほりべつ』が将来にわたって住み続けたいと思われるまちとなるよう、まちづくりに関わり続ける必要があると認識をしておりますので、まちづくりに新たなパワーが注がれ、活性化につながるよう、さまざまな機をしっかりと活用して明日の『のほりべつ』に備えていきます。

来年、2020年は私たちのまち『の



登別市の将来推計人口（2018年推計）  
（国立社会保障・人口問題研究所）

『のほりべつ』が市となってから50周年を迎える大きな節目となる年であり、近隣においては白老町に民族共生象徴空間が開設され、国内においては、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会が開催される記念すべき年です。

その前年となる今、私たちはこの大きな機の一つのきっかけとし、将来につながるまちづくりに取り組んでいかなければなりません。本年は、その機をしっかりと活用し、備える年として、『暮らしの安全を守り、安心を実感できるまちづくり』『災害への備え』『年齢や性別を超え、誰もが健やかに暮らし、未来が輝くまちづくり』『未来の福祉への備え』『ふるさとの資源を活用した、活力と賑わいあふれる魅力あるまちづくり』『経済活性・外貨獲得への備え』の3つの柱を軸に、議員の皆さん、市民の皆さんの一層のご理解とご協力をいただきながら、市政に取り組んでいきます。



▲協働のまちづくりに重要な情報共有の場の一つである地区懇談会（写真は2018年10月富久寿園）

# 暮らしの安全を守り、 安心を実感できるま ちづくり

～災害への備え～

## 防災に関する各種 計画などの策定

災害に的確かつ迅速に対応するためには、日ごろからの備えが重要です。

近年多発する記録的大雨や台風、地震などの大規模な災害時において、避難所の運営や物資の供給、災害対策本部の設置、人員体制の確保など、最低限、維持しなければならぬ行政機能を確保するため、災害対応業務や優先度の高い通常業務などの非常時優先業務をはじめ、代替庁舎や職員の参集などについて定めた『業務継続計画（BCP）』を平成31年3月末までに策定し、発災時に市民生活を守る市役所機能を堅持できるように、職員への図上訓練や研修などを通しながら、災害時に適切に運用できるように備えていきます。

また、被災者の命をつなぐ拠り所となる避難所の迅速な開設や運営、避難者との

市民が災害時に安全に避難することができ、日々の生活に不安を抱くことなく、安心して登別市に暮らし続けることができるよう、北海道胆振東部地震などの経験を教訓に、自助・共助・公助の連携を基本としながら、災害時の指揮拠点となり避難所ともなる公共施設の耐震化や市民の安全安心を守る消防体制の充実強化などに努め、これまで以上に実効性のある災害に強いまちづくりに取り組む必要があります。

また、道路や水道、ごみ処理施設など、暮らしに欠かせない都市インフラについては、少子高齢社会を見据え、将来にわたって継続できるように計画的に長寿命化などの整備を進めていく必要がありますので、適宜、計画などの見直しを行うなど、市民の皆さんのご理解とご協力をいただきますながら、安全安心な暮らしの環境づくりに取り組んでいきます。



▲北海道胆振東部地震の際に設置した災害対策本部には、多くの関係機関を招き、情報共有を行った

の情報共有体制の整備など、避難者が安全に安心して避難所生活を送ることができるよう、平成31年3月末までに『避難所運営マニュアル』を策定し、総合防災訓練をはじめとしたさまざまな機を通して訓練を行い、適宜マニュアルを見直すなど、実効性を高めていきます。

さらに、当市が大規模な災害に見舞われた場合を想定し、必要な職員体制や物資などの管理、防災関係機関との連携やボランティア団体などの受け入れ体制、受援の担当部署の設置など、迅速に効果的な支援を受けることができるよう、平成31年度を目標に『災害時受援計画』の策定に向けて取り組んでいきます。



▲姉妹都市である宮城県石巻市、白川郡老名町、宮城県川崎町、神奈川県の支援物資

これに加え、近隣自治体などが被災した場合の救出・救助や被災者の受け入れ、救援物資の集配などの応援体制を示す『後方支援計画』の策定に向け、平成31年度は、噴火後約19年を数える有珠山噴火への対応を中心に、関係自治体と協議を行うとともに、当市の後方支援のあり方などについて検討していきます。

大規模災害時には、災害廃棄物が大量に発生し、その処理が大きな問題となることから、災害発生時に災害廃棄物を適正かつ円滑・迅速に処理すること

ができるよう、平成31年度を目標に『災害廃棄物処理計画』の策定に向けて取り組んでいきます。

## さまざまな想定のもと、 取り組む訓練

隔年で開催している総合防災訓練については、本年7月20日を開催日とし、鷺別地区において実施します。会場となる鷺別小学校は、津波避難ビルに指定しているとともに、災害時においても、必要最低限の電気を確保できる発電機や非常食用食料などを備蓄するための防災備蓄庫を最上階に設置するなど、防災機能を備えた施設でありますので、訓練では、津波を想定した避難訓練や防災行政無線などによる情報伝達訓練のほか、避難所を開設し、運営にあたる訓練や非常用発電機の起動を体験する防災体験ブースなどを設け、幅広い世代が参加し、学び、実際に体験できる取り組みとしていきます。



▲布や毛布の備蓄や非常食などの防災備蓄



鷺別小学校



また、近年の外国人観光客の増加に伴い、災害時において避難所での対応が必要となることから、外国人避難者との会話が困難な場合であっても、必要最低限の意思疎通ができるよう、職員を対象に、外国人向け避難所会話セットやスマートフォン用の多言語音声翻訳アプリなどを活用した訓練を行うなど、外国人避難者への対応を強化していきます。

### 消防体制の強化



▲市役所本庁舎と同様に老朽化が進む消防本部・本署

消防支署の建て替えについては、登別支署と登別温泉支署を統合した新支署の来年10月の供用開始を目指すとともに、消防本部・本署の建て替えについては、将来を見据えた消防力の

強化や効率化、災害時の消防救急体制の強化を図るため、平成30年11月に策定した『幌別地区と鷲別地区の消防体制について』に基づき、建て替えに向けたさまざまな事務を進めていきます。

また、近年、外国語での119番通報を受信するケースが多く発生していることから、外国人観光客からの119番通報時や救急現



▲長い列をなし、バスを待つ外国人観光客

場における、迅速かつ的確な対応ができるよう、24時間体制で15カ国語に対応可能な通訳を交えた三者間同時多言語通話の導入を進めます。

### 公共施設のあり方

市民の皆さんがさまざまな手続きを行う窓口として、また、市民活動の場として活用される公共施設の設置のあり方については、人口減少社会の到来による影響や施設の耐用年数、利用度、運営コストなど、幅広い視野のもと、市民の理解をいただきながら検討する必要があります。

当市の公共施設は、多くの市民が地域活動や健康づくりの場として、また、まちづくりに取り組み活動拠点として活用されていますが、その公共施設の多くは昭和30年代後半から50年代に建築された



◀市民活動など新しい拠点となる公共施設



ものが多く、老朽化が進んでおり、今後、大規模な修繕や建て替えが必要となります。施設の更新・統廃合・長寿命化など

については、長期的な視点のもと、引き続き、市民の活動の場として活用されるよう、財政負担の軽減や平準化を図り、適正に配置する必要があります。そのため、平成31年度は、各公共施設の現況調査を行い、『個別施設計画』の原案策定に着手し、翌年度中の完成を目指すとともに、『登別市公共施設等総合管理計画』へ反映し、計画に基づき、施設の更新や統廃合、長寿命化に向けた取り組みを進めていきます。

### まちづくりの拠点・防災の要

市役所本庁舎の建て替えについては、多くの市民やさまざまな団体からのご意見を伺い、『登別市本庁舎建設基本構想』を策定したところです。基本構想でお示しした新庁舎の役割については、災害時の防災拠点となる『市民の安全安心を支える庁舎』、市民交流の場となる『市民が集い、活用できる憩いの場となる庁舎』、職員の業務効率向上に資する『使いやすく効率的な庁舎』、バリアフリーの充実や省エネルギーを実現する『誰もが利用しやすく、



▲平成30年5月、市内4カ所で開催した市民説明会

人や環境にやさしい庁舎』などを目指しているところであり、その具体的な機能や建て替えの手法などを定める基本計画の策定を平成31年度を目途に、市民の皆さんや多くの団体から意見を伺い、事務を進めていきます。

### 安全安心な教育環境の確保

学校施設の耐震化については、児童・生徒の安全で安心な教育環境を最優先に確保するため、平成20年度に耐震化の優先度調査を行ったのち、順次、校舎などの耐震化に向けた実施設計・耐震改修工事を進めているところであり、12年目となる平成31年度については、幌別西小学校及び登別小学校校舎の耐震改修工事を実施していきます。最後の2校である幌別東小学校及び幌別中学校校舎については、平成31年度に耐震改修工事の実施設計に取り組み、その翌年度の耐震改修工事をもって、これまで長期にわたって取り組んできた市内小・中学校全ての校舎などの耐震化を終えます。

幌別東小学校



幌別中学校



## 市民サービスの維持・向上

鶯別支所若草分室と登別温泉支所については、人口減少などに伴い、利用が減少しており、両施設を廃止した場合であっても、住民票など、各種証明書の交付を受けることができるコンビニ交付システムを導入することで、利便性を維持できることから、このシステムを平成31年度に導入することとし、鶯別支所若草分室については、平成31年度末を目途に廃止することとします。

### コンビニエンスストアなどで交付を受けることが可能となる予定の証明書など

- ・住民票の写し
- ・全部事項証明書(戸籍謄本)
- ・個人事項証明書(戸籍抄本)
- ・戸籍の附票の写し
- ・印鑑登録証明書
- ・所得証明書
- ・所得課税証明書

※コンビニ交付システムの利用には、マイナンバーカードが必要です。

途に廃止することとし、準備を進めていきます。

## 住環境の確保

市営住宅については、先般実施した基礎調査による今後の需要見直しなどをふまえ、将来の目標管理戸数や事業手法などを定める『登別市営住宅等長寿命化計画』を平成31年度中に改定します。

また、現在建設中の千代の台団地につきましては、1号棟56戸のうち32戸について、平成31年度末までの供用開始を目

指します。

## 将来に向けた施設のあり方を検討

廃棄物処理については、白老町と当市において、クリンクルセンターの維持管理や再延命化、新たな施設への更新などに要する経費の精査、更新時期などについて、具体的な検討を始めるとともに、広域処理のあり方について現時点における課題などを整理し、共通認識のもと、しっかりと協議を行っていきます。

さらに、ごみ量の減少や負担の公平性などをふまえ、ごみ処理手数料やごみ処分手数料の改定も含めた検討を進めていきます。

また、クリンクルセンターの高速堆肥化処理施設については、生ごみの再資源化による循環型社会の形成に資する施設として運用してきましたが、施設の老朽



クリンクルセンター

センターから出す堆肥化処理施設  
給水塔や給水タンクなど「高速堆肥化処理施設」

化に加え、生ごみの再資源化処理の効率性が低く、さらには、施設整備に係る費用などの増大が見込まれることから、施設の廃止に向けた検討を進めていきます。

## 生活を支えるライフライン

水道事業については、給水人口や必要の減少が見込まれており、安全安心な水を供給し続けることができるよう、中長期的な視点のもと、平成31年4月に水道料金を改定することとしたところです。

今後においても、経営状況を的確に把握し、徹底した経営の効率化や施設管理の見直しを進め、経営健全化に取り組んでいきます。

また、水道施設整備については、老朽化した登別温泉浄水場の建て替えを引き続き進めるとともに、若草第一配水池の耐震化とこれに伴う送配水管の更新を進めます。



旧登別温泉小学校跡地への建て替えを進める登別温泉浄水場

渡り池にある第一配水池  
街地を見す若草池

簡易水道事業については、平成31年4月から公営企業会計へ移行するため、先般策定した『登別市簡易水道事業経営戦略』により明らかとなった経営状況や課題をふまえ、老朽化した施設の改修や更新に必要な財源の確保に向け、料金改定について検討していきます。

## 将来あるべきまちの姿をつくる方針

長期的視点に立った都市の将来像を明確にし、実現への道筋を示す都市計画マスタープランについては、『市民アンケート調査』や『子育て世代親子アンケート調査』などの結果をふまえ、市民会議や策定委員会など、多くの市民の参画をいただきながら検討を重ね、地域の特性や実情をふまえた、将来あるべきまちの姿をつくる方針となるよう、2021年度末を目途に見直し案の策定を進めていきます。

また、居住機能や医療、福祉、商業、公共施設、公共交通などのさまざまな都市機能の誘導や将来の人口構成を見据えた市街地の集約化を図る『立地適正化計画』については、多様性を有し、個性が生きるまちを目指し、都市計画マスタープランの市民会議において、立地適正化計画の目的や目標、必要性など、市民の皆さんと協議を進め、都市計画マスタープランの策定とあわせ、検討していきます。



## 年齢や性別を超え、誰もが健やかに暮らし、未来が輝くまちづくり ～未来の福祉への備え～

当市の人口は、2045年には3万1千170人と1983年のピーク時の約52%程度にまで減少する一方、高齢化率は約48パーセントと約2人に1人が65歳以上の高齢者になると推計されています。人口減少や本格化する超高齢社会の中、男女の別なく、子どもたちが未来に夢を描きながら健やかに育ち、また、現代社会の基礎を築いてきた高齢者が『ふるさと登別』で充実した人生を過ごすなど、住み慣れた地域で誰もが健康で生き生きとした生活を送ることができるよう、市民の健康づくりに積極的に取り組む必要があります。

そのため、特色ある介護予防活動や支援を必要とする高齢者へ地域が一体となった支え合い活動の推進を図るなど、高齢者が活躍できる将来を見据えた地域社会の実現に向けた取り組みを進めていきます。



また、未来を担う子どもたちが、公民を問わず地域が一体となって支える子育て環境で成長することができるよう、母親が妊娠・出産し、子どもから社会人となるまでの成長過程に応じた切れ目のない支援は、持続的に発展するまちづくりには欠かせないものであり、子どもの人間形成の基礎を培う幼児期の保育・教育は、子どもたちの将来に影響を与える極めて重要なものです。

公立保育所においてこれまで培われた『保育』に加え、民間の技術や手法を取り入れた『幼児教育』の一体的な提供を図るとともに、多様化する保育需要への柔軟な対応や地域の子育て支援を充実させるため、これまで以上に質の高い保育サービスの提供を基本として、民間の力を活用しながら新たな保育環境を構築していきます。

### 保育所の民間委託

保育所については、子どもたちをより良い環境で育むことができるよう、すでに実施している登別保育所の民間委託に加え、栄町保育所と幌別東保育所についても2020年度以降の民間委託を目指し、事務を進めていきます。

特に、栄町保育所については、民間委託後、民間による運営の素地を作りながら、2024年度を目途に、千代の台団地の敷地内への設置による民間移譲に向けた検討を進めていきます。

現在、子ども・子育て支援新制度に移行した幼稚園や認定こども園において、長期休業日などに3歳以上の児童を定期的に預かる『一時預かり事業』を実施していますが、保護者の就労形態の多様化をふまえ、保育を必要とする2歳児の一時預かりについても平成31年度から新たに幼稚園に委託し、実施していきます。

### 子育て支援サービスなどの充実

子どもたちが健やかに成長することのできる環境の構築を目指し、平成31年度までの子育て支援サービスなどを定めた『子ども・子育て支援事業計画』の計画期間が終了することから、市民の子育てに関するニーズ調査などを実施するとともに、子ども・子育て会議などでの意見をふまえ、平成31年度末までに計画を改定します。

幌別東保育所



栄町保育所



子どもショートステイについては、昨今の多種多様な問題を抱える家庭の需要に柔軟に対応するため、これまでの児童養護施設に加え、里親による養育の体制を整えていきます。

### 産後支援の充実

産後うつ予防や新生児への虐待予防を図るため、平成31年4月から、産後2週間前後の産婦で、産後うつを発症する可能性のある方を対象に、産婦健康診査に係る経費を新たに助成するとともに、育児や体調面で不安などのある産後4カ月未満の産婦に対して心身のケアや育児等のサポートを行う産後ケア事業を実施していきます。

さらに、保護者や児童等を対象とした保健師などによる問診や集団遊びなどの5歳児相談を新たに実施し、妊娠期から就学まで切れ目のない支援体制の整備を進めていきます。

## 発達支援の充実

障がいの種類や程度によるニーズの多様化や障がいのある方を支える家族などの高齢化が進む中、高度で専門的な相談支援体制を整備するため、地域における相談支援の中核的な役割を担う機関として、平成31年4月から『登別市総合相談支援センター』を基幹相談支援センターに移行し、障がいのある方が住み慣れた地域で安心して生活できる地域の支援体制を整備していきます。

また、障がいやその心配のある児童が将来自立し、地域で暮らしていくための力の向上を図るためには、早期の療育や支援が重要であり、地域の保健・医療・福祉・教育関係者によるさらなる連携のもと、一貫した支援を行う必要があることから、平成31年4月から、発達支援の中核的な役割を担う『児童デイサービスセンターのぞみ園』の体制を拡充し、障



活るな指団の練行ぞ  
生けの集へ訓をの  
常お本作や活応ど『園』  
日に基動導生適なうみ

害児通所支援事業やこども発達支援事業の充実を図っていきます。

さらに、障がいのある児童が地域で安心して生活することができるようサービス利用計画の作成など、相談支援を行う『障害児相談支援事業所』をのぞみ園内に開設し、障がいのある児童が抱える課題の解決などに向けた支援に取り組んでいきます。

## セーフティネットの充実

生活保護については、平成31年度から、被保護者の健康状態や受診状況を把握することを目的とした診療報酬明細書の分析やデータ作成などに着手し、『被保護者健康管理支援事業』の実施に向けた準備を進めていきます。

自殺対策については、誰も自殺に追い込まれることのない社会の実現を目指し、平成31年度を初年度とする『登別市自殺対策行動計画』に基づき、自殺に関する正しい知識の普及やゲートキーパー研修、自殺の現状や背景について考えるフォーラムなどを実施するなど、自殺対策の普及・啓発のさらなる推進を図っていきます。

## 自分らしく暮らし続けるための地域づくり

地域包括ケアシステムの構築についてありますが、一人暮らし高齢者や高齢者のみの世帯、認知症高齢者の増加が予



各団自主的に行うか  
市内各市民が主体的に  
市で体的にやろ  
所民自行的に  
市内各市民が主体的に

想されており、高齢者が住み慣れた地域で自分らしく暮らし続けることのできる地域づくりを早急に進める必要があります。

そのため、これまでの介護保険サービスに加え、地域における民間事業所などとの連携を図るとともに、地域の住民同士による感謝と思いやりのある支え合いの仕組みを構築する必要があります。

平成31年度は、地域の住民を主体に、民間事業所と行政が連携して検討する場を活用し、高齢者が安心して在宅での生活を送ることができるよう、地域づくりを進めていきます。

また、高齢者が年齢を重ねても、はつらつと暮らし続けることができるよう、平成31年度からリハビリテーションに関する専門的知見を有する方を活用した介護予防の取り組みを推進していきます。

さらに、慢性疾患などにより常時注意が必要な一人暮らしの高齢者などに貸与

してきた緊急通報機器については、高齢者単身世帯・夫婦世帯の増加に伴い、需要の増加が見込まれることや民間事業者による同様のサービスが充実してきたことなどから、市が一定の補助を行った上で、利用者が民間サービスを活用する仕組みへ転換を図っていきます。平成31年度は、現利用者や民生委員児童委員などに新制度についての説明をしっかりと行い、翌年度の移行を目指していきます。

将来的な胃がんのリスクの抑制を図るため、50歳から65歳までの方と中学2年生を対象としたピロリ菌検査への助成について、その対象を40歳から65歳までに拡大するとともに、引き続き中学2年生を対象として実施していきます。

ふるさとの資源を活用した、活力と賑わいあふれる魅力あるまちづくり  
～経済活性・外貨獲得への備え～

訪日外国人観光客については、平成30年に国内において初めて3千万人を超え、当市において平成31年度は、これまで戦



略的に行ってきた海外プロモーションなどにより、温泉やテーマパークなどを中心に訪れる外国人観光客のさらなる増加を期待しているところだ。

平成30年度上期外国人宿泊者延数(上位3カ国)

台湾	67,709人
韓国	63,686人
中国	33,936人

一方、人口減少や高齢化が進展し、経済規模の縮小が見込まれる本市において、将来にわたって活力と賑わいあふれる市内産業を創造していくためには、地域資源など、強みを生かした外貨の獲得が重要であり、本市を訪れる年間約4百万人もの観光客、特に、外国人観光客がもたらす消費などの経済効果を農業や漁業、飲食サービス業、小売業など、市内のさまざまな産業に循環・波及させることが肝要です。



J R 登別駅



▲旧正月の時期に合わせて、J R 登別駅を利用する観光客の荷物の運搬を補助する『ポーターサービス』

近年、J R 登別駅を利用する外国人観光客が大きく増加しており、大きなバツグを持った観光客が階段の昇降に大変苦慮している状況にありますが、J R 登別駅は、まちの印象を大きく左右する観光の玄関口であることから、駅構内へエレベーターを設置するなど、観光客をはじめ、障がいのある方や高齢の方も安心して登別観光を楽しんでいただけるよう、観光客などに優しい観光地づくりを推進する必要があります。先般、市に対し、駅構内の地質調査や現況測量、基本設計の結果をもとにした工事費の概算総額が、北海道旅客鉄道株式会社から示されたことから、今後、設置時期や市の負担額などについて協議を進めていきます。

J R 登別駅のエレベーターなどの設置や観光客の受入環境の整備などについては、大きな財政負担が見込まれることから、財源確保の可能性について、登別商工会議所や登別国際観光コンベンション協会、登別温泉旅館組合、カルルス温泉旅館組合、市内商店会などの関係団体などと協議を進めていきます。

また、多くの観光客が利用するJ R 登別駅前広場については、歩行者や自転車、自家用車、バス、タクシーなどが輻輳するなどの交通安全上の課題があることから、複数の交通手段の出入りや乗り換え、乗り継ぎ機能の充実をはじめ、観光客が当市での観光や胆振地区の観光に期待感

### 登別観光の玄関口

J R 登別駅周辺の商店街などの活性化については、引き続き、空き店舗活用に対する支援や事業所を開設する際の補助上限額の引き上げなどにより、起業や事業所の誘致に取り組んでいきます。

また、観光インフォメーション機能や物販機能、観光客と地域住民がふれあえる空間など、登別観光の玄関口にふさわ

しい観光拠点施設の整備に向けて、地域の方や関係機関などと施設のあり方や活用方法について、しっかりと協議を進めていきます。さらに、登別地区において、自主的な市民活動が引き続き展開できるよう、婦人センターをはじめとした周辺公共施設のあり方について検討していきます。



▲空き店舗活用事業補助金を活用し、飲食店や簡易宿泊施設などが開業しているJ R 登別駅前の商店街

**地域医療の充実にに向けた整備**

JCHO登別病院については、車いすを利用する方や高齢者など、さまざまな方の利用が見込まれますので、歩道をバリアフリー化するなど、病院につながる道路整備については、2020年4月予定の開院に支障がないよう進めていきます。



▲道路整備が進む登別東町

**新たな観光資源の活用**

民族共生象徴空間の開設については、登別白老観光連絡協議会や北海道登別洞



爺広域観光圏協議会などと連携し、民族共生象徴空間を胆振全体の貴重な地域資源としてとらえ、国が掲げる来場者100万人の目標達成に向けて誘客促進に努めるとともに、民族共生象徴空間と登別温泉を結ぶ鉄道やバス

などの公共交通の利便性向上や観光客の受入環境整備、アイヌ文化の振興を図るため、国などの有利な支援制度の活用に向けた検討や関係機関との協議を進めていきます。

**持続的な魅力の確保**

本年はカルルス温泉が開湯し、120年という記念すべき年を迎えます。カルルス温泉は、昭和32年に北海道初の国民保養温泉地に指定され、登別温泉とは風情の異なる閑静なたたずまいの温泉地として歩みを続けているほか、昭和38年に開設された現在のカルルス温泉サウナライバスキー場は、冬季の登別観光の魅力の一つとなっています。

しかし、同スキー場は、リフトなどの設備の老朽化が著しく、更新などに多額の費用を要することから、将来にわたって安定的に経営するため、平成31年度末までに経営戦略を策定していきます。



▲市民や観光客だけでなく、学校や観光客が楽しめるスキー場。カルルス温泉では、冬にスキー場を訪れる観光客が、スキー場を楽しむだけでなく、市民が行く場所でもあります。



**走り続けるまち『のぼりべつ』**  
～まちづくりを加速させる機への備え～

平成31年度の市政執行にあたっての基本的な方針の一端を申し上げましたが、本年は、平成という一つの時代が終わり、新時代の幕開けとなる大きな節目の年です。

そして、その翌年には、市制施行50周年という当市にとってまちづくりを加速させる、またとない機が到来します。市



▲昭和45年に市制施行を祝い、市内各所で行われたパレード



▲市制施行50周年に向けた取り組みを進めるため、市内の約50団体で設立された『登別市市制施行50周年記念事業市民実行委員会』

制施行50周年に向けた取り組みでは、まちの発展とさらなる飛躍への決意のもと、市制を施行した先達の思いをしっかりと受け止め、これから待ち受ける困難に市民の力を結集し、乗り越えるため、まちの魅力や資源を再認識し、市民・企業・団体など、全ての関係者が主体的に協働することが肝要です。

私たちのまち『のぼりべつ』が、新たな元号の時代を力強く駆け抜けるためには、人口減少・少子高齢社会の進展や頻発する災害の発生に対応しながら、走り続けるための足場を構築するための備えをしていく必要があります。

平成から新元号へと時代が動くこの時にあつて、万感と感謝の思いを抱きながら、明日に向け、さまざまな主体が自己の果たすべき役割分担のもと、今できる、今から取り組むべき備えを市民の皆さんと取り組んでいきますので、議員の皆さん、市民の皆さんのご理解とご協力をお願い申し上げます。



# 教育行政執行方針（要旨）

## 未来を拓く人材の育成 ～地域と連携した 特色ある教育～

現在、我が国では、生産年齢人口の減少や急速な技術革新、グローバル化の進展などにより、社会構造や雇用環境、価値観などの変化が私たちの予測を超えて一層加速していく時代を迎えています。こうした中、国は昨年、第3期教育振興基本計画を策定し、十数年先の社会の変化を見据えた教育政策に関する基本的な方針や、今後5年間の教育政策の目指すべき方向性を示しました。

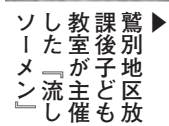
教育委員会としましては、この計画を参酌しながら、本市教育の新たな指針となる登別市教育振興基本計画が、『登別の教育推進に関する検討会議』との協議を経て平成31年3月に策定となります。

で、今後はこの計画に沿って、登別市の教育目標である『豊かな心を持ち、たくましく生きる人間の育成』の実現を目指し、各種施策を総合的、計画的に推進していきます。

これまで、本市においては、コミュニティ・スクールと学校支援地域本部事業を導入し、地域の教育力を活用した学校づくりを進めてきました。こうした学校支援の取り組みを通して、学校・家庭・地域の連携はさまざまな形で展開され、地域づくりにも大きな成果をあげていますので、今後はさらにコーディネート機能の拡充などを図り、地域と学校が連携、



▼学校支援地域本部実働している  
が中心となつて  
中学校区で行  
『田植え』



▶ 登別地区放  
課後子ども  
教室が主催  
した『流し  
ソーメン』

### 学校教育

協働して、地域全体で未来を担う子どもたちの成長を支える地域学校協働活動に発展するよう努めていきます。

幼児・小・中連携については、引き続き相互参観や合同研修などを通してそれぞれの教育活動への理解を深めるとともに、子ども一人ひとりが安心して学校生活を始めることができるよう、小学校からのスタートカリキュラムの作成に取り組んでいきます。



▲幼稚園や小学校などの教職員が  
集まり、情報交流や課題解決  
を目指して協議を行う『幼  
保小中連携協議会』

また、小中一貫教育については、登別市小中一貫教育基本方針をふまえ、系統的、継続的な指導が推進されるよう促していきます。

キャリア教育においては、市内の小中学校が登別青嶺高等学校や登別明日中等教育学校との連携を図り、社会的、職業的自立に向けて必要な能力や態度が育成されるよう支援していきます。

学力の向上については、全国学力・学習状況調査の結果から算数・数学などに課題がみられますので、引き続き教育課程課題検討委員会を中心に、学習指導の工夫・改善を図っていきます。

また、プログラミング教育では、登別市情報教育推進協議会や日本工学院北海

道専門学校と連携し、各学校における具体的な取り組みが進められるよう、支援していきます。

### 英語教育

英語教育については、引き続き登別市小中学校英語教育推進プログラムに基づき、外国語指導助手の活用を図り、コミュニケーション能力の育成と国際理解教育の推進に努めていきます。

また、小学校4年生全員に英検ジュニアを実施するとともに、英検3級を受験する中学校生徒に対し検定料の半額を補助し、児童・生徒の英語学習に対する意欲を支えていきます。



▲日本工学院北  
海道専門学校  
が主催する『プ  
ログラミング』



▲平成30年度に、登別市に着任した  
外国語指導助手

## 教職員の資質向上

教職員の指導力の向上については、教育実践研究奨励校を指定し、各校の研究・研修活動を支援するとともに、幌別小学校と幌別西小学校が取り組む学校力向上に関する総合実践事業の成果が、市内各学校に還元されるよう、促していきます。

また、登別市立学校における働き方改革基本方針に基づき、部活動指導に関わる負担の軽減や、勤務時間を意識した働き方の推進と学校運営体制の充実を促し、教職員が健康でやりがいを持って働くことができる環境整備に努めていきます。

## 学校図書館の活用



▲子どもたちが気軽に本とふれ合える学校図書館（写真：小学校）

学校図書館については、学校図書館司書や学校図書館担当者が中心となり、本を身近に感じる環境づくりと多様な本に触れる機会の充実に努め、読書習慣の定着と読書意欲の向上を図られるよう促していきます。

## 豊かな心の育成

豊かな心の育成については、登別温泉やキウシト湿原、ふおれすと鉱山など地域資源を活用した体験活動や、道徳教育

推進教師を中心とした『特別の教科道徳』の時間の充実を促し、生命を大切にすることや思いやりの心、郷土を愛する心など、児童・生徒の豊かな情操を育んでいきます。



▲キウシト湿原に生息する生き物を調査する『体験学習』

## 健康や体力づくり

健康や体力づくりについては、全国体力・運動能力調査の結果に基づき、一校一実践の取り組みを推奨するとともに、スポーツ指導員の派遣を通して運動に親しむ意識が高まるよう努めていきます。

また、健康教育では、『早寝早起き朝ごはん』の啓発活動や、望ましい食習慣の形成を図る食育の指導、性教育や薬物乱用防止に関する指導など



▲幌別東小学校での『食育』に関する授業

の充実を促していきます。

## 児童・生徒の安全対策

児童・生徒の安全対策については、登別市通学路交通安全プログラムの進行管理により通学路の安全確保に努めるとともに、家庭や地域、関係機関と連携し、避難訓練や防犯教室、情報モラル教室、消費者教室などの取り組みを促していきます。

また、総合防災訓練と、北海道が主催する1日防災学校を幌別小学校で実施します。



▲平成30年10月に幌別小学校で行われた『1日防災学校』で児童が体験した『防災かるた』『段ボールベッド』

## 特別支援教育

特別支援教育については、各学校の特別支援教育コーディネーターを中心に個別の教育支援計画・指導計画に基づく適切な指導がなされるよう支援していきます。

また、登別市特別支援教育振興協議会が取り組む指導内容の研究や交流事業などの活動を支援していきます。

## 学校の適正配置

学校の適正配置については、登別市学校適正配置基本方針をもとに、これまでも学校運営協議会などで意見交換をしてきましたが、平成31年度は保護者や地域の皆さんとの意見交換の機会を設け、今後の方向性を検討していきます。

## 不登校・いじめ対策

不登校・いじめ対策については、引き続き教育指導専門員やスクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカー、心の教室相談員の配置による相談体制の充



▲学校関係者をはじめ、町内会や地域ボランティアの人など、さまざまな人が参画して行う『学校運営協議会』



## 社会教育

人生100年時代の到来が予測される中、今まで以上に、市民一人ひとりが学び続け、学んだことを生かして活躍することができると期待される生涯学習社会の実現を目指して、第5次社会教育中期計画に沿った各種施策を推進していきます。

また、郷土資料館、ふおれすと鉾山、カント・レラなどの社会教育施設においては、指定管理者やボランティア団体との協働により、効果的な学習活動が提供されるよう、努めていきます。



▲郷土資料館で、季節ごとの企画展示『SLG』を開催し、ボランティアの協力を得て実施していきます。

## ふるさと教育

ふるさと教育については、登別の歴史や文化、自然などを活用し、全ての市民が、郷土への関心と愛着を深めながら心豊かに暮らすことができるよう、学びの機会の充実を図っていきます。

また、アイヌ文化に関しては、登別アイヌ協会を中心に市内関係団体の連携強化を図られるよう努めるとともに、刺しゅうなどの文化講座や各種講演会などの活動を通して、伝承と普及に努めていき

ます。

## 家庭教育

家庭教育については、家庭が全ての教育の出発点であることを基本に、親子の育ちを支えていくことが重要ですので、引き続き家庭教育学級を開設し、啓発資料の提供や学習機会の充実に向けていきます。

また、市内小学生が集団生活を体験する通学合宿や子どもたちの居場所づくりを進める放課後子ども教室は、子どもの望ましい生活習慣や、社会性、協調性を育む上で大きな成果をあげていますので、引き続き、地域ボランティア団体の協力を得て実施していきます。



▲ふおれすと鉾山に泊る宿舎の子どもの生活の様子を撮影した「通学合宿」

## 青少年の健全育成

青少年の健全育成については、学校・家庭・地域との連携のもと、登下校の見守り活動や街頭指導、巡回指導に取り組みとともに、学校や関係機関と情報を共有し、良好な環境づくりに努めていきます。

## 文化・スポーツの振興

文化・スポーツの振興については、登別市文化・スポーツ振興財団や登別市文化協会、登別市体育協会などと連携し、市民の文化活動への参加促進や芸術を鑑賞する機会の提供、各種スポーツ教室やスポーツ大会などの活動の充実に向けていきます。

また、東京2020オリパラで夢を育むスポーツ推進事業は、平成31年度、登別市水泳協会の協力のもと、水泳競技のオリンピックを招き、講演会や実技講習会を開催します。

本事業は、オリンピック・パラリンピックのホストタウンに登録されている本市にとっては、子どもたちがスポーツ活動への意欲を高めることはもとより、世界に目を向けるきっかけづくりや国際理解を促進します。



▲オリンピックを講師に招き、世界レベルの技を体験した「東京2020オリパラで夢を育むスポーツ推進事業」

## 学校給食

学校給食については、近年の食材の高騰により給食の栄養基準の確保が困難になりますので、平成31年4月より給食費を改定することとします。

今後とも、安全で安心な給食の提供と衛生管理の徹底に努めていきますので、ご理解とご協力をお願いします。

## 図書館

図書館については、図書館活動を支援するサポーター制度を設置し、市民が主体的に図書館活動に関わることでできる体制の構築と活躍できる場の創出に努めていきます。

また、郷土の歴史や文化に関する資料の収集と整理、保存に努め、市民が学ぶことのできる環境づくりに取り組んでいきます。

以上、平成31年度の重点について申し上げますが、教育委員会としましては、未来を拓く人材の育成は、本市が持続的な発展を遂げるために極めて重要であるという認識のもと、総合教育会議を通して市長との連携を深めながら、教育行政の推進に努めていきます。

市民の皆さんや議会議員の皆さんのご理解とご協力を心からお願ひ申し上げます。

平成31年度の市の当初予算は、市議会の『平成31年第1回定例会』で議決され、成立しました。

今号では、平成31年度の当初予算についてお知らせします。

## 一般会計

一般会計とは、市税や地方交付税などを財源に、福祉や教育、公共施設の整備など、市の基本的な事業を行うための会計です。

平成31年度の一般会計予算額は、児童福祉や障がい者福祉関係の給付費など（扶助費）が1億7,200万円増加したことや、公共施設などの建設や道路の整備などに使うお金（普通建設事業費）が11億5,400万円増加したことなどから、合計で221億2,000万円となりました。

## 特別会計

特別会計とは、用途が決まった収入（保険料や使用料など）により、特定の事業を行う会計で、国民健康保険、学校給食事業、介護保険、カルルス温泉スキー場事業、後期高齢者医療の5つの会計があります。

平成31年度の特別会計予算額は、合計で105億8,150万円となりました。

## 公営企業会計

公営企業会計とは、民間企業と同様に独立採算を原則として事業を行う会計で、水道事業、下水道事業、簡易水道事業の3つの会計があります。

平成31年度の公営企業会計予算額は、合計で53億3,340万円となりました。

※簡易水道事業は、平成31年度より、特別会計から公営企業会計に移行しました。

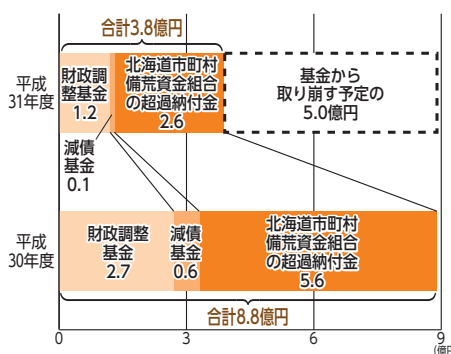
## 全会計 380.3億円



### 平成31年度の一般会計予算では、5億円の基金（貯金）を取り崩して予算を編成

221億2,000万円の支出に対して、216億2,000万円の収入見込みとなったため、財源不足分である5億円は基金を取り崩して対応し、予算を編成しました。

皆さんの家庭と同じく、市の財政も一定の蓄えが必要ですので、できるだけ基金残高を確保し、将来にわたって安定的な財政運営を図るため、引き続き、収入の増加や支出の節約に努めていきます。



※表示単位未満は四捨五入しているため、合計と内訳の計は一致しません。



### 一般会計予算額

221億2,000万円

### 特別会計予算額

105億8,150万円

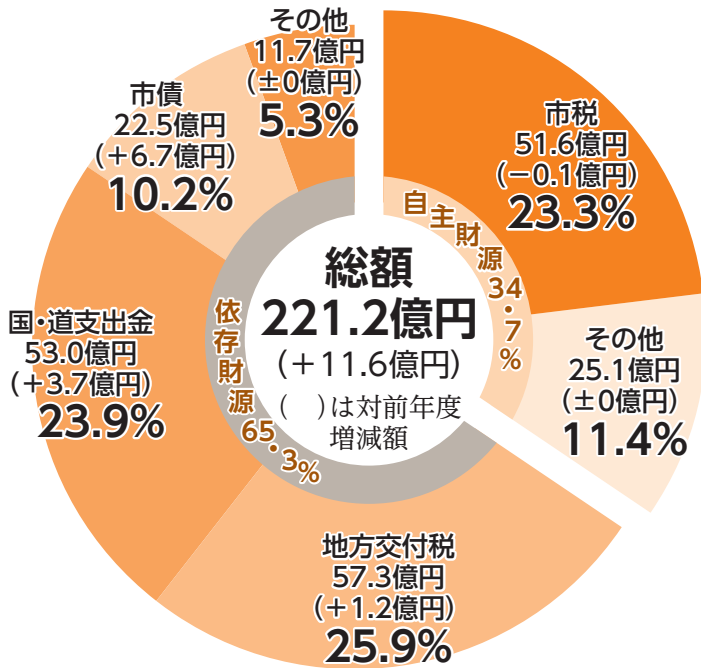
### 公営企業会計予算額

53億3,340万円

### 全会計

380億3,490万円





※表示単位未満は四捨五入しているため、合計と内訳の計は一致しません。

**自主財源** 市税 市民税、固定資産税、軽自動車税などの市の税金  
 その他 公共施設の使用料やサービスの手数料など

**依存財源** 地方交付税 人口や市税収入額などに応じて国から交付されるお金  
 国・道支出金 特定の事業に対し、国や北海道から交付されるお金  
 市債 国や銀行から借り入れるお金  
 その他 地方消費税交付金など

## 一般会計 収入のポイント

『市税』は、市民の皆さんに納めていただく安定的な収入であり、財政運営上は、収入全体の中で、自主財源である市税の割合が高いことが望ましいとされていますが、登別市の市税の割合は23・3割となっており、『地方交付税』や『国・道支出金』の割合の方が高くなっています。

また、平成31年度は、建設事業などを行うときに借り入れる『市債』が大きく増加しました。

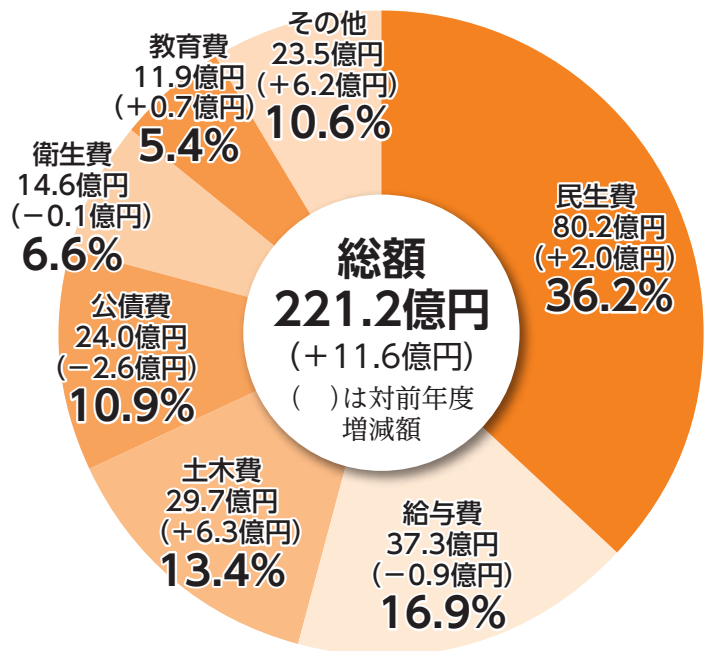
## 国や北海道から交付される地方交付税と国・道支出金が収入の約半分を占める

## 一般会計 支出のポイント

医療や福祉に使う『民生費』が支出の約36割を占めています。

『土木費』は、千代の台団地の建替事業費の増加や道道上登別室蘭線東通の改良に関する受託事業費の増加などにより、大きく増加しています。

『その他』の支出は、登別温泉支署と登別支署を統合した新支署の建設工事費の増加などにより、大きく増加しています。



## 借金を返済する公債費が前年度から減少し、土木費などが大きく増加

**民生費** 高齢者や子どもなどの福祉に使うお金  
**給与費** 職員に給料などを支払うお金  
**土木費** 道路や市営住宅などの整備・維持管理に使うお金  
**公債費** 借金を返済するお金  
**衛生費** 市民の健康増進、ごみ処理などに使うお金  
**教育費** 児童・生徒の教育、学校の整備や運営などに使うお金

平成31年度は、『登別市総合計画第3期基本計画』の『第2次実施計画』の初年度として、各施策の取り組みを行う重要な年度となります。

市の平成31年度の当初予算につきましては、幅広い分野で『備え』を進めることに意識し、後年度の財政負担などを勘案しながら、市民の皆さんのニーズをふまえ、3つのキーワードに重点を置き、予算編成を行いました。

ここでは、主な事業内容について、キーワード別に紹介します。

### 市役所本庁舎の建て替えに向けた基本計画の策定

事業費 1,863万円

新規事業

市役所本庁舎の建て替えについては、多くの市民やさまざまな団体などからご意見を伺いながら、2018年9月に『登別市本庁舎建設基本構想』を策定しました。

基本構想の内容をふまえ、新庁舎の役割や機能、規模、構造などについて定めるため、『登別市本庁舎建設基本計画』を策定します。



▲老朽化が進む市役所の本庁舎

### 公共施設・教育施設の長寿命化計画の策定

事業費 1,619万円

新規事業

市が保有する公共施設や教育施設の多くは、建築してから30年以上が経過しており、老朽化が進んでいます。

修繕や建て替えなどによる財政負担の軽減や平準化を図るとともに、施設の適正な配置を行うため、それぞれの施設の現況を把握して、施設ごとの『個別施設計画』を策定します。



▲老朽化が進む市内の公共施設と教育施設を対象に行う『個別施設計画』

### 重点施策の3つのキーワード

災害への備え

暮らしの安全を守り、安心を実感できるまちづくり

未来の福祉への備え

年齢や性別を超え、誰もが健やかに暮らし、未来が輝くまちづくり

経済活性・外貨獲得への備え

ふるさとの資源を活用した、活力と賑わいあふれる魅力あるまちづくり



災害への備え

# 暮らしの安全を守り、安心を実感できるまちづくり

未来の福祉への  
経済活性・外貨  
獲得への備え

## コンビニ交付システムの導入

新規事業

事業費 3,020万円

マイナンバーカード（個人番号カード）を利用して、全国のコンビニエンスストアなどで、各種証明書を取得することができる『コンビニ交付』を、2020年2月に開始する予定です。

最寄りのコンビニエンスストアなどで手続きが可能になるほか、休日や早朝・夜間にも各種証明書の交付を受けることができますようになります。

### マイナンバーカードの申請支援をしています

市役所や各支所で、写真撮影と交付申請が簡単にできる申請支援を行っています。

### ▶問い合わせ

市民サービスグループ（☎⑧1855）

## 総合防災訓練の実施

事業費 283万円

あらゆる世代が参加でき、体験しながら防災について学ぶことができるよう、実際に避難所を開設する訓練や防災体験ブースなどを設置した総合防災訓練を実施します。

▶実施予定日 7月20日(土)

▶実施場所 鷲別小学校



◀2年に一度実施している総合防災訓練（写真は2年前の様子）

## 市営住宅の長寿命化と改修・建替工事

一部新規

事業費 7億8,317万円

市営住宅の目標管理戸数や維持管理のための改修や建て替えなどの計画を定める『登別市営住宅等長寿命化計画』を改定します。

また、千歳団地については、2号棟の外壁改修と屋根のふき替え工事に着手するとともに、千代の台団地については、2020年3月に1号棟56戸のうち、32戸の供用開始を目指し、建設工事を進めています。



▲老朽化により、外壁や屋根の改修工事に着手する千歳団地2号棟

## 小・中学校校舎の耐震化と改修

一部新規

事業費 3億2,002万円

児童・生徒の安全安心な教育環境を確保するため、学校施設の耐震化については、優先的に実施しています。

今年度は、工事中の幌別西小学校に加え、登別小学校の校舎の耐震改修工事に着手するとともに、幌別東小学校と幌別中学校の校舎の耐震化に向けた実施設計などを行います。



▲耐震補強などにより耐震化を図る登別小学校

## 消防本部・本署建て替えの検討と消防支署新庁舎の建設

事業費 5億9,688万円

登別温泉支署と登別支署を統合した新支署の建設工事を進め、2020年10月に供用を開始する予定です。

また、消防本部・本署の建て替えについては、2018年11月に策定した『幌別地区と鷲別地区の消防体制について』をふまえ、より効率的な火災・救急活動や各種大規模災害に対応した災害時の活動拠点となる庁舎の検討を進めていきます。



▲新支署の建設工事を進めている中登別町の建設地

# 年齢や性別を超え、誰もが健やかに暮らし、未来が輝くまちづくり

## 東京2020オリンピック・パラリンピック関連 **一部新規**

**事業費** 209万円

子どもたちの夢を育み、スポーツの活性化を図るため、オリンピックに出場したことがある方を講師として招き、講演会や実技指導などを行います。

また、登別市はデンマーク王国のホストタウンに登録されていることから、デンマーク王国とのさらなる交流を推進していくとともに、東京2020オリンピック・パラリンピックのスポンサー企業などと連携して、さまざまな取り組みを行います。



▲ホストタウンとしてデンマーク王国を応援

## 障がいのある方への支援の充実

**事業費** 7,132万円

**拡大**

障がいのある方や支える家族が、住み慣れた地域で、これまで以上に安心して生活できるよう、美園町にある『登別市総合相談支援センターえん』を基幹相談支援センターとして委託運営し、地域の支援体制の強化を図ります。

また、幌別町にある『児童デイサービスセンターのぞみ園』に、4月から障害児相談支援サービスを新たに追加し、発達に支援が必要な児童に対して、サービス利用計画の作成を実施するなど、より適切な支援につなげていきます。

## 子育て支援の充実

**拡大**

**事業費** 1,271万円

待機児童の受け皿整備として、保育所などに入所できない保育を必要とする2歳児の一時預かり事業（原則8時間）を新たに幼稚園へ委託して実施します。

また、子どもの成長や発達に悩みをもつ保護者を対象に『5歳児相談』を新たに実施します（38ページに掲載）。



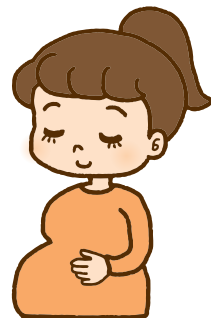
## 妊娠期と産後の心身のケア

**事業費** 38万円

**新規事業**

産後2週間前後で体調不良や育児不安などにより、産後うつを発症する可能性のある母親を対象に、4月から産婦健康診査の助成を開始します。

また、家族などから援助を受けることが難しい産後4カ月未満の母親に対して、助産師による心身のケアや育児などのサポートを行い、産後うつなどの予防を図ります。



## ピロリ菌検査の助成

**拡大**

**事業費** 3,814万円

胃がん予防に効果のあるピロリ菌検査の助成対象を拡大し、将来的に胃がんになるリスクの抑制につなげていくほか、各種がん検診などについても受診率の向上に取り組みます。

## 英検チャレンジ

**事業費** 54万円



**新規事業**

英語学習に対する意欲の向上や英語教育のさらなる充実を図るため、市内の小学4年生を対象に、日本英語検定協会の『英検Jr. 学校版ブロンズテスト』を実施します。

また、『実用英語技能検定3級』を受験する市立中学校に在籍する生徒に対して、検定料の半額を補助し、英検を受験しやすい環境を整えます。



災害への備え

未来の福祉への備え

経済活性化・外貨獲得への備え

# ふるさとの資源を活用した、活力と賑わいあふれる魅力あるまちづくり

## 日本工学院北海道専門学校との連携

**事業費** 1,985万円

2017年度に新設した『ビジネス学科観光ビジネスコース』（4月からホテル科に名称変更）では、多くの留学生を受け入れ、ホテルや観光に関わる人材を育成しています。

市は、ホテル科の留学生を対象に寮費相当額を助成するなど、学生の確保に関する取り組みの支援を行うほか、学校の魅力向上に関する取り組みを支援します。

## 市制施行50周年に向けた取り組み

新規事業

**事業費** 428万円

登別市は、2020年8月1日(土)に市制施行50周年を迎えます。市民の皆さんとまちの大きな節目を祝うとともに、市民活動や商業活動の活性化、まちづくりの楽しさを知っていただくなど、未来へ向けたまちづくりに多くの方が参加するきっかけとして、市民と連携したさまざまな記念事業を展開します。

### ◎取り組み内容（予定）

- 50周年記念ロゴマークとキャッチフレーズの募集
- 50周年記念カウントダウンボードの設置
- 横断幕や懸垂幕、自立表示板などの設置
- ペットボトルへの50周年記念シール貼り付けによるPR
- 50周年記念デザインによるPR（原動機付き自動車ナンバープレート・婚姻届・出生届・各種証明書）
- 景観みどりフォトコンテストの開催周知
- 新たな市史の編さん など

## 登別ブランドの推進

**事業費** 250万円

市内の特産品のブランド化などに取り組む『登別ブランド推進協議会』が設置されて、今年で10周年を迎えます。

引き続き、登別ブランド推奨品や登別蕎麦やきそばの魅力発信、市内事業者の優れた商品の掘り起こしなど、産業の活性化やまちのイメージ向上に取り組む同協議会の活動を支援していきます。



▲通年販売している登別ブランド推奨品を詰め合わせたギフトセット



▲同協議会のウェブサイト

## 市内での創業に対する支援

**事業費** 849万円

市内に事業所を開設する方や市内の空き店舗で事業を開始する方に対して、経費の補助を行うほか、創業を考えている方や創業して間もない方を対象とした『創業スクール』を実施し、市内における創業を促進します。

特に、JR登別駅前周辺については、さらなる賑わいを創出するため、『事業所開設費補助金』の補助上限額を引き続き拡充します。

※補助制度などについては、35ページに掲載。

## 広域観光ルートの構築

**事業費** 250万円

登別市・札幌市・函館市の3市を基軸とした広域観光ルート『北海道ドラマティックロード』の認知度の向上を図り、観光客の誘客を促進するとともに、圏域の事業者や団体、交通事業者などと連携しながら、情報発信・プロモーション活動を展開し、周遊型観光を推進していきます。



## JR登別駅へのエレベーター設置に向けた取り組み

2018年度に北海道旅客鉄道株式会社が実施した地質調査などをもとに、工事費の概算総額が示されたことから、着工時期や市の負担額などについて、北海道旅客鉄道株式会社や関係団体などと協議を進めます。

あなたの思いを  
その1票に

選挙は18歳から

# 4月21日(日)は投票日です

## — 登別市議会議員選挙 —

▶ 問い合わせ 登別市選挙管理委員会事務局  
(☎<sup>011</sup>9143)

選挙期日 (投票日)

4月21日(日) 7時~20時

告示日

4月14日(日)



※第9投票所(白樺の家)と第12投票所(札内高原館)の投票時間は18時までです。

### ◎投票できる方

選挙期日(投票日)当日、満18歳以上(平成13年4月22日までに生まれた方)の日本国民で、引き続き3カ月以上、登別市に住所を有している方

※投票する時点で登別市外に転出している場合は投票できません。

### 市内で住所が変わった場合

市内で住所が変わり、4月5日(金)までに転居の届け出を済ませた方は新住所の投票所で、4月6日(土)以降に転居の届け出をした方は旧住所の投票所での投票になります。

### ◎投票日に投票所にいけない方

仕事などで選挙当日(投票日)に投票所へ行けない方は、いずれか3カ所の期日前投票所で、選挙期日(投票日)前に投票することができます。

### 期日前投票所 ~イオン登別店でも期日前投票ができるようになりました~

投票所の名称	場所	投票期間
中央期日前投票所	登別市役所第2庁舎1階	4月15日(月)~20日(土) 8時30分~20時
イオン登別店期日前投票所	イオン登別店2階ギャラリー	4月15日(月)~17日(水) 9時~20時
鷺別期日前投票所	鷺別公民館1階	4月18日(木)~20日(土) 8時30分~19時

投票所入場券は、  
4月13日(土)までに  
郵送します。



※紛失などにより持参できない方も選挙人名簿への登録が確認できれば、投票することができます。

### 不在者投票制度について

一時的に他市町村に滞在している方や指定された病院・老人ホームなどに入院・入所している方、選挙期日に18歳に達する方が選挙期日前に投票することができる制度です。

### 在宅郵便制度について

身体に重度の障がいがある方、介護保険法上の要介護5の方で、投票所での投票が困難な方が自宅などから郵送で投票できる制度です。詳しくは問い合わせください。

北海道知事・北海道議会議員選挙の選挙期日(投票日)は、4月7日(日)です。  
詳しくは、**広報のほりべつ**8月号や市公式ウェブサイトをご覧ください。





# 登別が誇る良好な景観と

# 豊かなみどりを次の世代へ



▶問い合わせ 都市政策グループ (☎011-3230)

太平洋に面し、支笏洞爺国立公園をはじめとした豊かな自然環境に恵まれている登別市。

市内にあふれる良好な景観と豊かなみどりは、子どもたちの成長にとって大きな糧となり、市民の皆さん全員の貴重な財産です。

これらの良好な景観と豊かなみどりを、市、市民、事業者が協働して、守り、育て、つくり、次の世代へ引き継ぐため、市は、『登別市景観・みどり推進会議』と共に、景観・みどりづくりの実践的な活動や普及啓発を行っています。

## 景観・みどりの保全・育成

市は、次の世代へ継承すべき『景観・みどり遺産』などを指定し、保全・育成を図っており、現在、『景観・みどり遺産』として1カ所、『保護樹』として1カ所を指定しています。

指定の候補などについては、市民の皆さんから、随時募集していますので、詳しくは都市政策グループにお問い合わせください。

## 景観・みどり遺産

特に貴重と認められる良好な景観や豊かなみどりを次の世代へ継承すべきもの保護樹

景観上優れているなど、特に保全する

## 景観・みどり遺産



都市公園『キウシト湿原』

環境省の「日本の重要湿地500」に選定されているキウシト湿原は、住宅地に近接しているにも関わらず、希少な動植物が多く生息しており、展望台から望む景色は、北海道の原風景といわれています。

季節を通じた植物の観察会やホテル観賞会などのほか、市内小学校の体験学習などにも利用されており、多くの市民に親しまれる公園となっています。

## 保護樹



『湯守りの桂』

登別温泉街にある推定樹齢約300年、樹高約20mの桂の大木です。登別温泉が開拓される前から存在し、温泉街の移り変わりを見守ってきた樹木です。

温泉の管理を行う人を『湯守』と呼ぶことから『湯守りの桂』と名付けられています。

景観…海や山、川などの自然に存在する景色。建物や道路などの人工的なものを含む

みどり…自然的環境のなかで生育する樹木や草花などの植物

必要があると認められる健全な樹木眺望ポイント

良好な景観を眺望することができる主要な場所

## 景観・みどりづくりの活動

市内で、景観・みどりづくりを行っている団体などで構成される『登別市景観・みどり推進会議』では、市内の各団体が行う景観・みどりづくりの活動サポートを行っています。

平成31年度は、さらに景観・みどり遺産と保護樹の保全活動や啓発活動を行っていく予定です。



定です。

## キウシト湿原『外来種駆除』

湿原内に生息している希少な在来植物を守るため、外来種を守るため、外来種である『オオハングンソウ』の駆除について、引き続き支援します。



▲群生する『オオハングンソウ』

## 『湯守りの桂』の市民周知活動と保護活動の推進

『湯守りの桂』の魅力である、夏の生い茂る葉の力強さや秋の紅葉を、多くの人に知ってもらえるよう、取り組みを進めるほか、保護活動についても検討していきます。

## 次の世代へ引き継ぐ良好な景観と豊かなみどり

市の大切な財産である良好な景観と豊かなみどりを次の世代にも引き継いでいくためには、市民の皆さん一人ひとりの活動が重要です。『景観・みどりづくり』には、特別な資格は必要ありません。ふるさとの美しい自然を守りたいという思いのある方の参加をお待ちしています。推進会議の活動に、参加することも可能ですので、興味のある方はお問い合わせください。推進会議が行っている活動については、市公式ウェブサイトに掲載しています。



▲市公式ウェブサイト



# 豊かな将来性と広がる可能性 北海道登別青嶺高等学校



平成17年度に『登別南高等学校』と『登別高等学校』が統合して誕生した『登別青嶺高等学校』。2校の伝統を引き継ぎ、地域に密着した取り組みを進める同校について、紹介します。

この春、登別青嶺高等学校の卒業生は、自分の目指す未来に向かって羽ばたいていきました。

同校では、生徒一人ひとりの3年間を『高校入門期』となる第1期から『実力完成期』の第6期に分け、それぞれの学期に応じた目標をもちながら、高校生活を送ることで、進路実現につなげています。

この取り組みは、全道的にも珍しく同校の特色の一つとなっています。そのほか、3年生にはメンター（良き指導者、理解者、支援者）制度を取り入れ、教職員がメンターとなり、一丸となって、生徒一人ひとりの目標達成に向けた支援を行っています。

今年度の進路先としては、さらなる学びの場を求めて、室蘭工業大学をはじめとした大学に23人、短期大学に2人、看護学校に5人が、日本工学院北海道専門学校をはじめとし

## 一人ひとりの思いを大切に



▲地域のさまざまな企業が一同に会した生徒『企業説明会』で熱心に説明を聞く

た専門学校には44人が進学しました。また、近年、地元への就職を希望する卒業生が多い傾向がある同校。51人が胆振管内に、7人が胆振管内を除く道内に、1人が道外に就職したほか、北海道警察などの公務員試験に7人が合格しました。

今年も、登別青嶺高等学校を巣立った多くの卒業生が、新たな門出を迎えます。

▼問い合わせ 北海道登別青嶺高等学校 (☎011-855806)

人が輝き まちがとぎめく

## 仲間たち

Group

### 若草歌練会

若草歌練会は、約25年前に地域で生活する人々が歌を通して交流と親睦を深めるために発足したカラオケサークルです。

現在のメンバーは、登別市と室蘭市に住む60代から80代までの男女7人。毎月第2・第4木曜日の18時から20時まで、若草つどいセンターで、会員それぞれの自慢の歌声を披露しています。

代表の広瀬義秋さんは、「会員が好きな歌のカセットテープを持ち寄って、一年かけて、練習します。目標は人それぞれ。カラオケを楽しむことを第一に参加している人もいれば、年一回、他のサークルと合同で行うカラオケ大会で優勝を目指す人



▲他の会員の歌声に耳を傾けるメンバー

## カラオケを通して心を通わせる

「カラオケは、ちょっとした間の取り方だけでも聞こえ方が大きく変わる、とても奥が深いものです。歌っていると自分では気付かないくせが出てしまうもの。やはり多くの人に聞いてもらうことが、一番の練習ですね」と教えてくれたのは、歌の指導に当たる小松孝宏さん。毎年、鷺別公民館で発表会も行っている同サークルで、一緒にカラオケを楽しみたい方は、広瀬さん(☎011-827016009)まで。



一月当たりの水道料金（税抜）

用途	料金区分	水量	料金（改定前）	
家事用	基本料金 （1月につき） +	5 m <sup>3</sup>	1,150円	
		計量料金 （1 m <sup>3</sup> につき）	6 m <sup>3</sup> ～10 m <sup>3</sup> 151円 11 m <sup>3</sup> ～25 m <sup>3</sup> 177円 26 m <sup>3</sup> ～ 208円	
	家事用 以外	基本料金 （1月につき） +	10 m <sup>3</sup>	3,000円
			計量料金 （1 m <sup>3</sup> につき）	11 m <sup>3</sup> ～30 m <sup>3</sup> 186円 31 m <sup>3</sup> ～50 m <sup>3</sup> 210円 51 m <sup>3</sup> ～100 m <sup>3</sup> 255円 101 m <sup>3</sup> ～500 m <sup>3</sup> 283円 501 m <sup>3</sup> ～1,000 m <sup>3</sup> 286円 1,001 m <sup>3</sup> ～ 288円

料金（改定後）
1,374円
180円
211円
248円
3,584円
222円
250円
304円
338円
341円
344円

※公衆浴場用や消防用、臨時用（工業用水など）の改定はありません。

水道料金が変わります

問い合わせ 水道グループ (☎55001)

◎請求1回あたり（2カ月分）の影響額の目安

	水量	改定前	改定後	差額
家事用 (税込)	10 m <sup>3</sup>	2,484円	2,966円	482円
	20 m <sup>3</sup>	4,114円	4,910円	796円
	30 m <sup>3</sup>	6,026円	7,190円	1,164円
	40 m <sup>3</sup>	7,938円	9,468円	1,530円
	50 m <sup>3</sup>	9,848円	11,748円	1,900円
家事用 以外 (税込)	20 m <sup>3</sup>	6,480円	7,740円	1,260円
	50 m <sup>3</sup>	12,506円	14,934円	2,428円
	100 m <sup>3</sup>	23,586円	28,130円	4,544円
	200 m <sup>3</sup>	51,126円	60,962円	9,836円
	300 m <sup>3</sup>	81,690円	97,466円	15,776円

※このほかの料金や影響額については、市公式ウェブサイトに掲載している影響額早見表をご覧ください。水道グループまでお問い合わせください。

▶市公式ウェブサイト



◎新料金での支払開始時期

水道料金は4月1日より、改定しますが、3月31日(日)以前から引き続き、水道を利用している場合については、4月分までは改定前の料金となります。

なお、水道料金は、2カ月に1度の支払いとなっており、支払月はお住まいの地域により異なりますので、改定後の料金への移行時期についても、お住まいの地域により異なります。

偶数月請求の地域

⇒6月請求分（うち5月分のみ）から

上登別町、登別温泉町、中登別町、登別東町、登別本町、登別港町、富浦町、新栄町、幸町、千歳町、幌別町、常盤町、中央町、柏木町、富士町、片倉町、新川町

※6月請求分の検針時に投函する『水道使用量等のお知らせ』について、改定前後の料金が混在するため、請求予定金額を印字することができません。請求予定金額については、併せて投函する料金表で確認いただくか、水道グループにお問い合わせください。

奇数月請求の地域

⇒7月請求分から

桜木町、青葉町、緑町、大和町、若山町、富岸町、新生町、栄町、若草町、鷺別町、美園町、上鷺別町

平成31年4月1日から、水道料金を改定します。市は、今後も安全で安心な水道水の供給に努めていきますので、ご理解とご協力をお願いします。

# 指定ごみ袋等取扱店とクリーンチケット取扱所の一覧

平成31年4月1日現在

取扱店・取扱所	指 定 ごみ袋	クリーン チケット	取扱店・取扱所	指 定 ごみ袋	クリーン チケット
<b>登別温泉町</b>			<b>新川町</b>		
登別温泉支所		○	ユアーズうえだ	○	
サツドラ登別温泉1号店	○		タカハシ理容所	○	○
サツドラ登別温泉2号店	○		<b>桜木町</b>		
セイコーマート登別店	○		ファミリーマート登別桜木町店	◎	○
セブン・イレブン登別温泉店	○		コープさっぽろのぼりべつ桜木店	○	
<b>中登別町</b>			セブン・イレブン登別桜木町店	○	○
三愛病院内売店	○		<b>若山町</b>		
ファミリーマート中登別店	○	○	イオン登別店	○	
<b>登別東町</b>			ローソン登別若山町店	○	
セイコーマートなりた	○		<b>富岸町</b>		
堀合商店	○		ツルハドラッグ登別富岸店	○	
登別支所		○	マックスバリュ登別店	○	
ホームマックニコット登別東店	○		DCMサンワ登別店	○	
コープさっぽろのぼりべつ東店	○		サツドラ富岸店	○	
でんきのシマムラ	○	○	<b>新生町</b>		
セブン・イレブン登別東町店	○		セブン・イレブン登別新生店	○	○
<b>登別本町</b>			セイコーマート登別新生店	○	○
登和石油		○	アルファマート登別新生店	○	
<b>富浦町</b>			ホリタドラッグ	○	
井上商店（休止中）	○	○	ビューティースペースセシー		○
<b>千歳町</b>			<b>栄町</b>		
ファミリーマート登別千歳町店	○	○	ファミリーマート登別栄町店	○	
<b>幌別町</b>			ローソン登別栄町店	○	
川井商店	○	○	ダイワガス住設	○	
ファミリーマート登別幌別2丁目店	○		富浜町内会（佐々木会長宅）		○
山岸商店	○	○	スーパーセンターライアル登別栄町店	○	
セブン・イレブン登別幌別町5丁目店	○		<b>若草町</b>		
ツルハドラッグ幌別店	○		ツルハドラッグ登別若草店	○	
ハマナスクラブ幌別店	○	○	セブン・イレブン登別若草町店	◎	○
<b>中央町</b>			セイコーマート登別若草店	○	
山本商店	○		ローソン登別若草4丁目店	◎	
原たばこ店	○	○	<b>鷺別町</b>		
ローソン登別中央町1丁目店	○		セブン・イレブン登別鷺別町1丁目店	○	○
合田商店		○	<b>鷺別支所</b>		
ホームストアアーニス店	○		宝山堂中島薬局	○	○
有限会社水口企業	○		スーパーラッキー広瀬商店	○	
ツルハドラッグ登別中央店	○		セブン・イレブン登別鷺別町5丁目店	○	
市役所内母子会売店	◎	○	<b>美園町</b>		
セイコーマート登別中央店	○		コープさっぽろしがイースト店	○	○
志田商店	○	○	<b>室蘭市</b>		
<b>富士町</b>			室蘭工業大学生協	◎	○
セイコーマート登別富士店	○		※指定ごみ袋は通常、10枚単位で取り扱っていますが、『◎』の付いた取扱店のみ、1枚単位で取り扱っています。		
ホームストア幌別店	○	○			

▶ 問い合わせ 環境対策グループ（クリンクルセンター内・☎<sup>05</sup>2958）



## 学ぶことより、楽しむことを第一に

「登別ときめき大学は、自分の好きなときに、好きな内容のものだけ、受講して良いんです。私自身も、楽しむことを一番に、無理せず受講していたら、いつの間にか500単位を取得していました」と笑みをこぼす荒関さん。

平成23年度に『登別市ときめき大学』と『登別市婦人短期大学』を統合して誕生した『登別ときめき大学』。年齢や性別を問わず、生涯を通して学ぶことができる市民大学として、多くの市民が、社会や歴史、文化など、さまざまな分野をテーマとした講座を受講しています。

「職場で管理部門に配属され、それまで関わっていなかったさまざまな分野の業務に携わるようになったんです。そのときに、知らない世界を学ぶ楽しさを知り、退職を機に新たな



▲これまでの受講歴を振り返ることができ『登別ときめき大学手帳』は受講者の証

職を機に新たな気持ちで申し込みました」と登別ときめき大学との出会いを教えてくださいました荒関さん。「毎年、趣向を凝らした

幅広い講座が用意されています。

その中でも、現地に行く社会見学が好きです。温泉が湧き出る湯元など、普段なかなか行くことのできない場所で、教えてもらう歴史など、いつも学ぶというより楽しんでいきます」と、登別ときめき大学の魅力を教えてくださいました。

## いつまでも学び続けたい

「自分の好きな講座はもちろん、あまり関心のなかった講座を受けてみるのも楽しいのではないのでしょうか。単位数を記録する『登別ときめき大学手帳』が増えていくことも楽しみの一つです。楽しみ方は人それぞれ。私が誘って参加するようになった妻も、200単位を超え、平成29年度に『学士』の称号を受けました」という荒関さん。

「次の目標は1千単位」と意気込みを語る荒関さんは、これからも『登別ときめき大学』で学び続けていきます。

『登別ときめき大学』を受講してみたい方や講座の内容について知りたい方は、社会教育グループ（☎881129）に問い合わせいただくか、市教育委員会ウェブサイトをご覧ください。



KIRARI

あら ぜき よし ひろ  
**荒関 芳弘**さん(常盤町)

3月9日(土)、登別ときめき大学の平成30年度最終講座を前に行われた受講生称号授与式で、3人目となる総長奨励賞の称号を受けた荒関芳弘さん。同大学では、通算取得単位数が200単位から100単位ごとに『学士』、『修士』、『博士』、そして、500単位で最高位となる『総長奨励賞』の称号を授与しています。前身となる『登別市ときめき大学』の頃から受講を重ね、数多くの単位を取得してきた荒関さんに、受講を続ける思いについて伺いました。

## 学ぶ楽しさを多くの人と共有したい



昭和17年、余市郡余市町生まれ。76歳。  
昭和51年、家族と共に登別市に転入。これまで町内会をはじめとした地域のさまざまな活動に積極的に関わる。平成25年4月から、常盤町内会の会長を務める。

## それぞれの活動の 魅力を再発見

### 市民活動交流フェスタ2019

2月17日(日)、市民会館で市民活動センター(のぼりん)の利用団体が活動の魅力を伝える『市民活動交流フェスタ2019』(市民活動センター主催)が開催されました。

この日は、26団体が参加。ステージでは、江戸芸登別かつぼれ道場による『かつぼれ』を皮切りに、9団体が練習の成果を発表したほか、作品の展示や販売、活動体験などが行われ、来場した市民はもちろん、普段からのぼりんを利用している団体会員も、他団体の作品などにふれ、新たな活動への意欲を高めていました。

2/17



▲署名した協定書を交わす東京海上日動火災保険株式会社北海道支店長の細川知巳さん(左)

## 地域社会の発展へ

### 地方創生に関する包括連携協定 締結式

2月22日(金)、登別市と東京海上日動火災保険株式会社は、地域課題の解決など、共に連携してまちづくりに取り組む『地方創生に関する包括連携協定』を締結しました。

同協定は、地域や暮らしの安全・安心に関することをはじめ、防災・災害対策、観光振興、産業振興など、6項目について連携を図りながら、取り組みを進めていくもので、同社との包括連携協定は、道内の自治体では初めてとなります。

今後、市は小学生向けの防災教室などを連携して行う予定です。

2/22



▲さまざまな団体によるステージ発表に見入る観客

## 手話という一つの言語

### めくもりある手話フェスティバル

2月24日(日)、市民会館で『第3回めくもりある手話フェスティバル』(同実行委員会主催)が開催されました。

同フェスティバルでは、登別聴覚障がい者協会の高橋こずえさんによる『ろう学校の思い出』をテーマとした講話のほか、基本的な手話の講座や音楽に合わせて手話で歌詞を伝える『手話コーラス』などを行いながら、参加者同士で交流。参加者は、3歳のときにかかった風疹によって聴覚に障がいをもったという高橋さんの学校生活の話などを聞き、手話への理解を深めていました。

2/24

## 地域をつなぐ新たな行事

### あおば冬祭り

2月24日(日)、青葉小学校で『第1回あおば冬祭り』(あおば元気な会主催)が行われました。

温暖化などの影響により、平成28年度で30年の歴史に幕を閉じた『青葉スケートリンク』。スケート事業を通して築いてきた地域のきずなを大切に、盛り上げていこうと地域の人々が集まり、企画された『あおば冬祭り』では、厚真町で発案されたという『雪上3本綱引き』や雪中宝探し、フリーマーケットなどが行

われたほか、ココアや焼きいもが振る舞われました。

雪上3本綱引きに参加した梅津琉愛さん(青葉小2年)は、「最初は負けたけど、2回目は勝てて楽しかった」と笑顔を見せていました。



▶雪上で力を合わせて綱を引く子どもたち



▲グループに分かれて、手話で自己紹介を行う参加者





▲協定を取り交わす、野口観光株式会社代表取締役社長の野口秀夫さん（左）

## こだわりの味を 推奨品に認定

### 平成30年度登別ブランド推奨認定証交付式

2月25日(月)、市役所で『平成30年度登別ブランド推奨認定証交付式』（登別ブランド推進協議会主催）が開催されました。

新たに、有限会社肉のあさひの『のぼりべつ豚ロース味噌漬』・『のぼりべつ豚ハンバーグ（粗挽）』、株式会社ほりべつ酪農館の『のむフロマージュ（MCT）』の3商品が認定されたほか、認定期間の3年を経過する18商品の再認定が行われました。今回の認定証交付式を受け、計33品となった登別ブランド推奨品。同協議会では、これらの推奨品の販売促進などに向けた支援を、引き続き行っていきます。

2/25



▲登別産の食材をふんだんに使用している3商品

## 5つ星ホテルに備えて

### 災害時における避難所としての施設利用に関する協定締結式

2月28日(木)、市と野口観光株式会社は、同社が所有するホテル『望楼NOGUCHI登別』を災害時の避難所として利用する協定を結びました。

本協定は、市内において、地震や津波、風水害などの異常気象や大規模な火災などにより、甚大な被害が発生した場合に市民などの安全を確保するためのもので、登別温泉町のホテル・旅館としては、『登別グランドホテル』、『ホテルゆもと登別』、『第一滝本館』に次ぐ4棟目。市は、今後も、市民はもちろん、年間400万人を超える観光客にとってもより安全安心なまちづくりを進めていきます。

2/28



▲みかん目掛けて一斉にゲレンデを駆け上がった『雪中みかん拾い』



▲2人1組になって順位を競い合う『親子ボブスレー』

## 冬晴れのゲレンデで 思い出づくり

3/3

### カルルス温泉冬まつり

3月3日(日)、カルルス温泉サンライバスキー場で、『カルルス温泉冬まつり』（同まつり実行委員会主催）が開催され、大勢のスキーヤーやスノーボーダー、家族連れが訪れました。

オープニングで開催された『雪中みかん拾い』では、スタートの合図で一斉に雪の上を駆け上がり、両手いっぱいのみかんとジャガイモを拾い集め、『親子ボブスレー』や『少年スキー大会』では、順位やタイムを競い合うなど、熱戦が繰り広げられました。

その他にも『オロフレ雪原宝探し』や『雪上もちまき』など、雪と親しむさまざまな催しに、大人も子どもも一緒に楽しんでいました。

また、今年も会場では、登別漁港で水揚げされた秋サケとのぼりべつ牛乳を使用した『サケのクリームシチュー』と市内で捕獲したエゾシカ肉を柔らかく煮込んだ『ディアシチュー』が振る舞われ、来場者は心も体も「あたたまる」登別の冬を楽しみました。

# くらしのガイド

## 市や国、道からのお知らせ



### くらしの住まい



#### 防災行政無線のサイレンを吹鳴します

Jアラート（全国瞬時警報システム）を用いた情報伝達訓練に伴い、サイレンを吹鳴します。実際の災害とお間違いないようご注意ください。

日時 4月24日(水)14時ごろ

場所 市内全域

※気象などの影響により、中止となる場合があります。

問い合わせ 総務G

(☎851130)

#### 4月から一部のごみの収集方法が変わります

##### ○畳の自己搬入方法

畳をクリンクルセンターへ直接持ち込む場合は、4分の1以

下に切断した上での搬入をお願いします。

※粗大ごみの収集（家庭ごみ）については、切断は不要です。

##### ○リサイクルマーク付きの使用済み充電式電池

使用済みのニカド電池・ニッケル電池・リチウムイオン電池などの充電式電池は、『燃やせないごみ』として収集していましたが、処理時に発火事故が起こる危険性があるため、『有害ごみ』として試行収集します。

金属端子部

やりード線を

テープなどで

絶縁し、他の

有害ごみとは

別の透明または

半透明の袋

に入れ、雨など

が入らない

ように袋の口を縛ってください。

※リサイクルマークが目印です。

問い合わせ 環境対策G

(☎852958)



Ni-Cd ニカド電池



Ni-MH ニッケル水素電池



Li-ion リチウムイオン電池

#### 春のクリーン作戦にご協力ください

日時 4月14日(日)8時～9時

※小雨決行。大雨のときは、4月28日(日)に延期。

清掃場所 公園や道路、河川敷地、空き地などの公共の場所

※通常、資源ごみに分別する、びん・缶は燃やせないごみに、ペットボトルは燃やせるごみに分別してください。

※町内会などに配布されるポラ

ンティアごみ袋をご利用ください。

集積場所 9時までに各地区の

ごみステーション

※当日は、燃やせないごみのみを収集します。燃やせるごみ

は、各地区の収集日にごみステーションに出してください。

問い合わせ 登別市連合町内会

事務局（市民協働G内・☎841079）

#### 市民窓口を利用する方へのお知らせ

4月は、転入・転出届や各種

証明書の申請で、大変な混雑が

予想されますので、時間に余裕

## 5月の粗大ごみ収集

地区	収集期間	申込期間
富岸町	4月29日(月)～5月4日(土)	4月15日(月)～4月26日(金)
若草町3～6丁目、新生町5・6丁目、上鷺別町	5月20日(月)～5月25日(土)	5月7日(火)～5月17日(金)
若草町1・2丁目	5月27日(月)～6月1日(土)	5月13日(月)～5月24日(金)

※粗大ごみは、1品ごとに『ごみ処理券（1枚160円）』を貼って出してください（1回につき5品まで）。

#### 収集の申し込み（有登和清掃 ☎80200）

- ※土・日曜日、祝日を除く9時～17時。
- ※電話のかけ間違いに十分注意してください。
- その他の問い合わせ 環境対策グループ（クリンクルセンター内・☎852958）

をもってお越しください。

##### ○毎週木曜日は19時まで住民票などの手続きができます

場所 市役所1階1番窓口

取扱業務 戸籍、住民票、住民

異動届、印鑑登録証明書など

※対応できない業務がある場合があります。

○電話予約で土曜日に証明書を

受け取ることができます

予約受付日時 毎週金曜日（祝

日の場合はその直前の開庁日）

9時～17時

受取日時 予約受け付けの翌土

曜日9時～12時

受取場所 市役所1階宿直室

予約可能証明書 住民票の写し

（本人・同一世帯のもの）、

印鑑登録証明書（本人のもの）

※予約するときは、印鑑登録証

をご用意してから電話してく

ださい。

申し込み・問い合わせ 市民サ

ービスG（☎851855）

『申し込み』中の『G』は『グループ』の略です  
『問い合わせ』



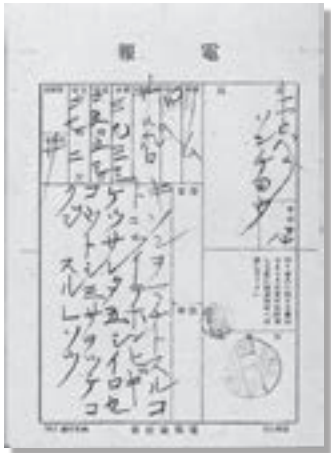
# 写真で語る昔の話

▶問い合わせ 市史編さんG (☎506039)

## 第21回 『幌別町になる』

—昭和26年4月1日—

▶町制施行決定を伝える、北海道からの電報



幌別村が登別市の前身である『幌別町』となったのは昭和26年4月1日。第2次世界大戦後の復興を進める中で、幌別村では、昭和24年に旭コンクリート工業（現北海道コンクリート工業）の工

場が操業を開始し、翌年には北海道曹達幌別事業所の工場建設が行われるなど、室蘭市と一体となった工業圏の形成が進められました。また、登別地区では村営簡易水道事業が開始されるとともに、登別漁港が着工されるなど、当時の発展は目覚ましいものだったと伝えられています。昭和26年2月12日に行われた村議会の議決を経て、幌別村は『幌別町』への変更を北海道に申請。北海道議会の議決を受け、同年4月1日からの町制施行が正式に決定しました。

万が一に備えて、  
市民交通傷害保険に  
加入しませんか

保険料 1口600円

※1人2口まで加入できます。

保険期間 2020年3月31日

(火)まで

保障対象 車両との接触による

けが、自転車やバイクでの転倒によるけがなど

保障内容 1口あたり次の金額

- 死亡保険金：100万円
- 通院保険金：5千円～12万円

申込場所 市民サービスグループ

プ、各支所（若草分室含む）

問い合わせ 市民サービスG

(☎852139)

北海道交通事故相談所を  
ご利用ください

北海道では、交通事故により

人身や物損などの被害を受けた

方やその家族からの賠償請求、示談などに対処するための相談

所を設置し、専門の相談員が相談に応じています。

場所 札幌市中央区北3条西6

丁目

受付時間 9時～16時30分（相談は17時で終了となります）

※土・日曜日、祝日、年末年始を除く。

相談方法 面接（予約制）・電話・ファクス・Eメールのいずれか

お問い合わせ（相談先）

北海道交通事故相談所 (☎011

1204-5220または☎050-

3533-4703、FAX 011-

232-7452、Eメール

kansai.dousei2@pref.hokkaido.lg.jp)

国民年金の『学生納付特  
例制度』をご存じですか

20歳になると、国民年金に加入し、保険料を納めなければなりません。

学生には、申請により在学中の保険料の納付を猶予することができ『学生納付特例制度』が設けられています。

申請をせず未納のままにしていると、事故や病気で重い障がいが残っても障害基礎年金が受けられない場合がありますので、保険料の納付が困難な方は、必ず申請してください。

対象 大学（大学院、短期大学を含む）や高等学校、高等専門学校、専修学校、各種学校

に在学し、前年の所得が一定額以下の方

※対象とならない学校もあります。

申請に必要なもの 年金手帳、印鑑、学生証（写しも可）

または在学証明書（原本）  
○平成30年度に学生納付特例を承認された方で平成31年度も同じ学校に在学する方

4月上旬に日本年金機構より郵送される『学生納付特例申請

書（はがき）』に必要事項を記入し、返送することで学生納付特例の申請ができます。

○保険料の追納ができます

猶予された期間の保険料は、10年以内であれば、さかのぼって納めることができます。将来受け取る年金額を増額させるため、追納をご検討ください。

問い合わせ 年金・長寿医療G (☎852137)

春の全道火災予防運動

忘れてない？  
サイフにスマホに火の確認

4月20日(土)から30日(火)までの間、空気が乾燥しやすくなる期間の火災防止を図るため、『春の全道火災予防運動』を実施します。

○住宅用火災警報器の設置は済みですか

昨年、市内では計15件の火災が発生し、被害総額は約7千63万円でした。自分や家族、財産を守るため、早期に住宅用火災警報器を設置し、定期的に本体の清掃や作動確認、交換を行いましょう。

問い合わせ 消防本部総務G (☎9611)

**確定申告の内容が間違っていたとき**

税額を多く申告していたときは、『更正の請求』をして正しい税額への訂正を求めることができます。

税額を少なく申告していたときは、『修正申告』をして正しい税額に修正してください。

また、確定申告書の提出を忘れていたときは、速やかに提出してください。

**問い合わせ** 室蘭税務署  
(☎224151)

**平成31年度保険料(税)『仮徴収』のお知らせ**

平成31年度の国民健康保険税や介護保険料、後期高齢者医療保険料について、これまで特別徴収(年金からの天引き)により納めていただいた方や、新たに年金から天引きすることが可能となった方を対象に、4月から『仮徴収』を行います。

**仮徴収時期** 4・6・8月

**仮徴収額**  
・これまで年金から天引きされていた方：2月の年金から天

引きされた保険料(税)額と同じ額

・新たに対象となった方：平成30年度の保険料(税)を元に算出した暫定金額

**○本徴収について**

国民健康保険税は6月、介護保険料・後期高齢者医療保険料は7月に正式な金額を決定し、本徴収時期である10・12・2月に、年間保険料(税)額から仮徴収額を除いた額を天引きします。

**問い合わせ** 国民健康保険G

(☎851771)、高齢・介護G (☎855720)、年金・長寿医療G (☎852137)

**遺跡の保護にご協力をお願いします**

『遺跡』は、文化財保護法により保護されています。市内には33カ所の遺跡があり、遺跡またはその周辺で土木工事、住宅建設をする場合は、事前協議が必要です。

工事予定地が、遺跡やその周辺かどうかは、問い合わせください。

**問い合わせ** 社会教育G

(☎881129)



**『子ども環境家計簿』の結果をお知らせします**

▶問い合わせ 環境対策グループ (クリニックセンター内・☎852958)

**地球環境にやさしく家計にもやさしい**

二酸化炭素の排出を削減するため、市内の全小学校の児童を対象に、家庭でのエネルギー消費の節減を行ってもらう『子ども環境家計簿』の取り組みを、夏休みと冬休みの期間に実施しています。

これまで、平成20年度の冬休みから平成30年度の冬休みまでの計21回の取り組みで、約312,000kg(50年生トドマツ約20,000本分)の二酸化炭素を減らすことができました。

これからも引き続きこの取り組みを行っていきますので、児童や家族の皆さんのご協力をお願いします。  
※50年生トドマツ(太さ20cm、高さ20m)が1年間に吸収する二酸化炭素は15.8kgです。

**平成30年度の二酸化炭素削減量 合計15,679kg**

(児童一人当たり8.9kg、50年生トドマツ約1本分)

▼『子ども環境家計簿』の取り組み結果

実施時期	全児童数	取り組み児童数	取り組み率	二酸化炭素削減量	実施時期	全児童数	取り組み児童数	取り組み率	二酸化炭素削減量
平成20年 冬	2,595人	710人	27.3%	6,133kg	平成26年 夏	2,446人	1,598人	65.3%	19,527kg
平成21年 夏	2,535人	757人	29.8%	8,463kg	平成26年 冬	2,446人	1,657人	67.7%	17,708kg
平成21年 冬	2,539人	827人	32.5%	6,922kg	平成27年 夏	2,339人	1,812人	77.4%	22,676kg
平成22年 夏	2,555人	885人	34.6%	9,508kg	平成27年 冬	2,389人	1,853人	77.5%	20,030kg
平成22年 冬	2,562人	1,039人	40.5%	8,898kg	平成28年 夏	2,239人	1,737人	77.5%	22,262kg
平成23年 夏	2,524人	1,382人	54.7%	15,798kg	平成28年 冬	2,232人	1,762人	78.9%	20,291kg
平成23年 冬	2,521人	1,486人	58.9%	13,679kg	平成29年 夏	2,186人	1,777人	81.2%	23,845kg
平成24年 夏	2,475人	1,421人	57.4%	16,807kg	平成29年 冬	2,184人	1,821人	83.3%	20,770kg
平成24年 冬	2,475人	1,407人	56.8%	10,943kg	平成30年 夏	1,102人	883人	80.1%	7,939kg
平成25年 夏	2,446人	1,516人	61.9%	17,931kg	平成30年 冬	1,035人	873人	84.3%	7,740kg
平成25年 冬	2,453人	1,584人	64.5%	14,569kg					

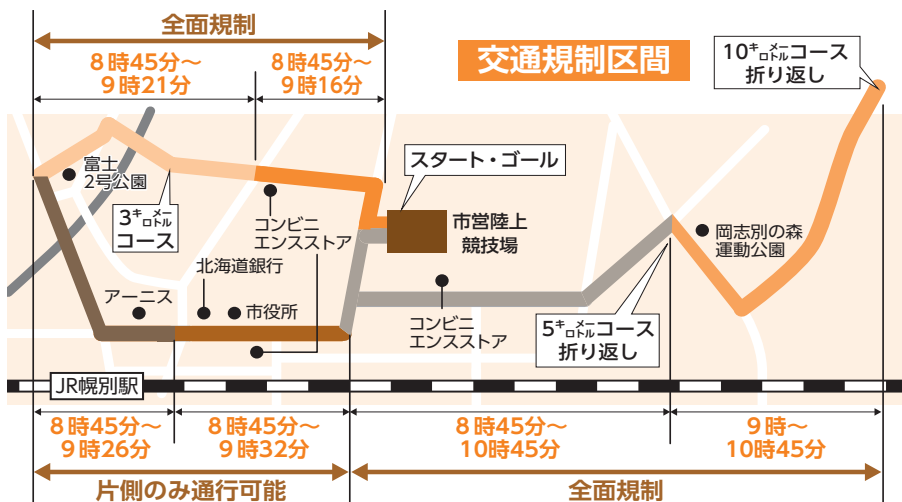
※平成30年度から、夏休みは2・4・6年生、冬休みは1・3・5年生を対象として実施しています。

『申し込み』『問い合わせ』

中の『G』は『グループ』の略です



**5月12日(日) 第44回登別こいのぼりマラソン**  
**開催に伴う交通規制にご協力ください**



▶ 問い合わせ 登別こいのぼりマラソン実行委員会  
 (社会教育グループ内・☎1129)  
 ※ 5月11日(土)・12日(日)の問い合わせ 同実行委員会事務局  
 (☎080-9691-3314)

**働き方改革関連法が  
施行されます**

厚生労働省では、働き方改革関連法に対応した36(サブロク)協定などのリーフレットを作成しています。  
 また、各労働基準監督署の労働時間相談・支援コーナーで、

働き方改革の取り組みをはじめとする相談を受け付けています。  
 ※リーフレットは厚生労働省のウェブサイト (<https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsu/ite/bunya/0000148322.html>) でご覧になれます。  
**問い合わせ** 北海道労働局労働基準部監督課 (☎011-709-2311)

**介護離職を防ぐために  
事業者の皆さんへ**

経験を積んだ従業員や管理職など、企業の中核となる人材が、仕事と介護の両立に悩み離職してしまうことは、企業にとって大きな損失です。  
 介護離職を防ぐためにも、仕事と介護の両立支援制度を就業規則などに定め、従業員に対する周知を行いましょ。

※詳しくは、厚生労働省のウェブサイト ([https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsu/bunya/koyou\\_roudou/koyoukintou/ryourisu](https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsu/bunya/koyou_roudou/koyoukintou/ryourisu)) をご覧ください。

**問い合わせ** 北海道労働局雇用環境・均等部指導課 (☎011-709-2715)

**排水設備工事指定店  
追加のお知らせ**

**指定店追加**

・株式会社クラシアン(苫小牧市住吉町2丁目8-13、☎0144-3221)

**問い合わせ** 下水道G (☎859052)

**4月から**

**学校給食費を改定します**



学校給食費は、平成26年度の改定以降、食材の選定や献立の工夫などによって、4年間据置してきましたが、食材費の上昇により、栄養バランスのとれた給食を安定的に提供していくことが難しいことから、4月から次のとおり改定します。

給食センターでは、今後も献立の充実を図るとともに、安全で安心な給食の提供に努めていきます。

区分	現在		改定後	
	月額	年額	月額	年額
小学校	4,160円	49,920円	4,500円	54,000円
中学校	4,960円 (2,480円※1)	59,520円 (57,040円※2)	5,420円 (2,710円※1)	65,040円 (62,330円※2)
試食	小学校	1食270円	1食292円	
	中学校	1食322円	1食352円	

※1…中学3年生の3月分の給食費です。  
 ※2…中学3年生の給食費です。

**問い合わせ 学校給食センター (☎852723)**

**犬を飼うときは放し飼いに  
しないでください**

犬を放し飼いにしている場合、野良犬と見なし捕獲します。飼っている犬は首輪や鎖、係留杭などに必ずつなぐほか、はずれる

恐れがないか点検してください。※飼っている犬が方向不明になったときは、室蘭警察署や室蘭保健所、市で保護している場合があります。

**問い合わせ** 環境対策G(クリンクルセンター内・☎852958)

## カラスの巣作りに ご注意を

カラスが巣作りをし、ひながかえる時期を迎えると、親ガラスが凶暴になり、通行人などを襲うことがあります。

巣を作られないよう、庭木の枝の剪定などをしてください。

なお、個人の敷地内に巣が作られた場合は、市で駆除を行っていますので、クリンクルセンターにご連絡ください。

※5歳以上の高所などは、駆除ができない場合があります。

※事業所や作業現場などの巣は、市で駆除をしません。

**問い合わせ** 環境対策G（クリンクルセンター内・☎852958）

## 生涯学習人材バンクを ご活用ください

市内で文化活動やスポーツなどを指導している団体や個人、会員を募集している団体の情報などをまとめた冊子『生涯学習人材バンク』を、ぜひご活用ください。

登録申請も随時、受け付けて

います。

**設置場所** 市役所1階市民ロビー、各支所、市民会館、市立図書館、市立図書館アーニ

ス分館、市民活動センター、総合体育館、市民プール、老人福祉センター、若草つどいセンター、各青少年会館に備

え付けるほか、市公式ウェブサイトに掲載しています。

**問い合わせ** 社会教育G（☎881129）

## 献血にご協力ください

**日時** 4月24日(水)10時～12時、13時15分～16時

**場所** イオン登別店

**問い合わせ** 健康推進G（しんた21内・☎850100）

## 市民マイプラン講座制度を 利用してみませんか

市民マイプラン講座制度は、市内の団体が外部から講師を招いた学習会を実施したときに、市が講師謝礼金（1回5千円～1万円）を負担するものです。

### 手続きの流れ

①10人以上の団 thểで学習会などを企画（団体会員の3分の2

以上が登別市民であるものに限る）

②講座などを実施する2週間前までに、利用申込書を社会教育グループに提出

③講座終了後、2週間以内に実施報告書（写真2枚添付）を社会教育グループに提出

※利用申込書は、市民会館に備え付けているほか、市教育委員会公式ウェブサイトにも掲載しています。

**問い合わせ** 社会教育G（☎881129）

## 林地台帳制度が スタートします

林地台帳は、森林の土地の所有者や林地の境界に関する情報などを市町村が整備し、公表するもので、申請により台帳や地図の閲覧ができます（所有者情報を除く）。

なお、森林の所有者などは、所有者情報を含む情報提供を受けることができます。

※林地台帳や地図は、森林の土地の権利や所有の境界などを確定するものではありません。

※詳しくは問い合わせください。

**問い合わせ** 農林水産G（☎852321）

## 協会けんぽ北海道支部 からのお知らせ

平成31年度の保険料率は、平成31年3月分（4月納付分）から、健康保険料率は10・31割（0・06割増加）、介護保険料率は1・73割（0・16割増加）となります。

**問い合わせ** 全国健康保険協会（協会けんぽ）北海道支部（☎011-726-0352）

## 募集や 試験など

### キッチンカー（移動販売車） 出店者募集

7月7日(日)に実施を予定している『リサイクルまつり19イン』の募集

登録・白老』の屋外特設会場で、キッチンカーによる出店を希望する個人・法人・任意団体を募集します。

募集期間 4月15日(月)～5月8日(水)

『申し込み』  
『問い合わせ』  
中の『G』は『グループ』の略です

**申し込み** 環境対策グループに備え付けまたは市公式ウェブサイトに掲載している申込書に必要事項を記入の上、同グループ（〒059-0002幸町2-5）に郵送または持参

※出店条件など、詳しくは、市公式ウェブサイト（<http://www.city.noboribetsu.jp/docs/201902200019/>）をご覧ください。

**問い合わせ** 環境対策G（クリンクルセンター内・☎852958）

## 市民活動サポーターの 説明会を開催します

～市立図書館～

市立図書館を舞台に活動する『市民活動サポーター』の募集を行うにあたり、説明会を開催します。

**日時** 4月13日(土)①10時～11時、②14時～15時、③17時～18時

**対象** 高校生以上（18歳未満の方は保護者の同意が必要です）※当日、直接会場にお越しください。

**問い合わせ** 市立図書館（☎854324）



## パブリックコメント (意見公募)を行います

**募集案件** 農業委員会の『平成30年度の目標及びその達成に向けた活動の点検・評価(案)』、『平成31年度の目標及びその達成に向けた計画(案)』

**募集期間** 5月7日(火)まで

**閲覧場所** 本案の全文は、市役所1階市民ロビー、各支所、市民会館、しんた21、市民活動センター、市立図書館、市立図書館アーニス分館、農業委員会事務局に備え付けるほか、市公式ウェブサイトにも掲載しています。

**意見の提出方法** 各閲覧場所に備え付けの専用用紙か任意の用紙に①案件名、②住所、③氏名、④電話番号、⑤ご意見を記入し、各閲覧場所に備え付けの『意見箱』に投函するか、郵送またはファクス、Eメールで農業委員会事務局(〒059-0012 中央町4丁目11、☎0535302、Eメール: farm@city.noboribetsu.lg.jp)に提出

※電話や来庁による口頭でのご

意見はお受けできません。  
**意見に対する回答** 寄せられた意見に対する市の考え方は、市公式ウェブサイトに掲載するほか、各閲覧場所に閲覧ファイルを用意付けます。

**問い合わせ** 農業委員会事務局  
(☎059190)

## 手話講座(入門) 受講者募集

市は、聴覚に障がいのある方のコミュニケーションと社会参加の促進などを支援する手話サポーターの養成講座を開催します。

**日時** 5月9日～9月26日まで  
の木曜日13時15分～16時30分

※期間中に全11回開催。

**場所** 市民活動センター

**対象** 市内に居住する方

※手話経験の有無は問いません。  
**内容** 自己紹介やあいさつ、日常会話などの簡単な手話表現を学ぶ

**定員** 10人程度(申し込み順)

**受講料** 3千240円(テキスト代)

**申込期限** 4月19日(金)

**申し込み** 障がい福祉グループに備え付けの申込書に必要事項を記入の上、同グループに

持参またはファクス、Eメール(☎050-3730-8230、Eメール: welfare@city.noboribetsu.lg.jp)

**問い合わせ** 障がい福祉G  
(☎053732)

## 平成31年度前期 技能検定試験

技能検定は、産業界で活躍する技能者の方のための国家検定制度です。

**受付期間** 4月3日(水)～16日(火)

**職種** 金属熱処理・機械加工・仕上げ・切削工具研削・とび・化学分析・塗装・造園・建築板金など

※試験の日程や申込方法など、詳しくは問い合わせください。

**問い合わせ** 胆振地方技能訓練協会(☎249588)

## 平成31年度第1・2回 危険物取扱者試験

**月日** 第1回:5月19日(日)、第2回:6月2日(日)

**場所** 第1回:札幌市、第2回:室蘭市・苫小牧市など

**内容** 第1回:甲種・乙種(第1～6類)・丙種、第2回:

甲種(苫小牧市)、乙種(第1～6類)・丙種  
**受験願書受付期間**  
○第1回

○第2回  
●書面:4月8日(月)～15日(月)  
●電子:4月5日(金)～12日(金)

●書面:4月18日(木)～25日(木)  
●電子:4月15日(月)～22日(月)

※願書は消防本部や消防署、各消防支署に備え付けています。  
※電子申請については、(一財)消防試験研究センターのウェブサイトをご覧ください。

**問い合わせ** 消防本部総務G  
(☎059611)

## 平成31年度第1回 消防設備士試験

**月日** 6月2日(日)

**場所** 苫小牧市など

**内容** 甲種(特・第1～5類)、乙種(第1～7類)  
**受験願書受付期間**  
●書面:4月18日(木)～25日(木)  
●電子:4月15日(月)～22日(月)

※願書は消防本部や消防署、各消防支署に備え付けています。  
※電子申請については、(一財)消防試験研究センターのウェブサイトを

ご覧ください。

**問い合わせ** 消防本部総務G  
(☎059611)

## 平成31年度 訓練生募集

ハローワークに求職登録をしている方で、資格取得やスキルアップを希望する方を対象に、訓練生を募集します。

○情報システム科  
**期間** 5月9日(木)～8月8日(木)

**場所** 登別職業訓練協会(青葉町)

**定員** 20人

**受講料** 約1万円(テキスト代)

**募集期間** 4月12日(金)まで

○OA基礎科  
**期間** 6月4日(火)～9月3日(火)

**場所** 特定非営利活動法人くるくるネット(室蘭市東町)

**定員** 15人

**受講料** 約4千円(テキスト代)  
**募集期間** 4月10日(水)～5月15日(水)

※各願書は、ハローワーク室蘭に設置しています。

**問い合わせ** 室蘭高等技術専門学院能力開発センター(☎7820)、ハローワーク室蘭(☎28689)

自衛官の募集

○自衛官候補生

対象 18歳以上33歳未満の方

申込期限 6月3日(月)

○一般曹候補生

対象 18歳以上33歳未満の方

申込期限 5月15日(水)

○一般幹部候補生

対象

・大卒程度試験：2020年4月1日現在で22歳以上26歳未満の方(2020年3月卒業見込みを含む)  
・院卒者試験：2020年4月1日現在で修士課程修了者などの、20歳以上28歳未満の方

申込期限 5月1日(水)

問い合わせ 防衛省自衛隊札幌地方協力本部室蘭地域事務所

(☎④9533)

平成31年度

国家公務員採用試験

インターネット申込期間

・総合職試験(院卒者・大卒程度)：4月8日(月)まで

・一般職試験(大卒程度)：4月5日(金)～17日(水)

・一般職試験(高卒者・社会人)

：6月17日(月)～26日(水)

申し込み 人事院ウェブサイト

(<http://www.jinji-shiken.grip/juken.html>) から事前登録を行い、申し込み

※詳しくは問い合わせください。

問い合わせ 人事院北海道事務局

局第二課試験係(☎011-241-1248)

国税専門官

労働基準監督官

財務専門官を募集します

○①国税専門官、②労働基準監督官、③財務専門官共通

第1次試験日 6月9日(日)

対象 平成元年4月2日～平成10年4月1日生まれの方、平成10年4月2日以降に生まれた方で大学を卒業した方など

申し込み 4月10日(水)までに人事院ウェブサイト (<http://www.jinji-shiken.go.jp/juken.html>) から事前登録を行い、申し込み

※詳しくは問い合わせください。

問い合わせ ①は札幌国税局(☎011-231-5011)、②は北海道労働局(☎011-709-2311)、③は北海道財務局(☎011-709-2311)

申し込み

問い合わせ

申し込み

# 市職員出前フリートーク

皆さんが知りたいテーマについて、市職員が分かりやすくお話しします。町内会での勉強会や友人同士の集会などに、ぜひご活用ください。

- ▶実施日 希望する日時  
※都合により実施できない場合があります。
- ▶場所 会場の手配は、申し込みをした方をお願いしています
- ▶テーマ 自由(おすすめのテーマを参考にしてください)
- ▶人数 5～20人程度のグループ
- ▶申し込み 希望する実施日、場所、テーマ、人数を電話などにより企画調整グループにお知らせください

▶問い合わせ  
企画調整グループ  
(☎⑤6586)



## おすすめメニュー

- |  |  |
|--|--|
| <ul style="list-style-type: none"> <li><input type="checkbox"/>市制施行50周年に刊行『市史を編む』</li> <li><input type="checkbox"/>私たちの市(まち)は、誕生から半世紀を迎えます『2020年8月1日は市制施行50周年』</li> <li><input type="checkbox"/>身分証明書として利用できます『マイナンバーカードの出張受付』</li> <li><input type="checkbox"/>二酸化炭素排出量削減に向けた『暮らしの中のエネルギー節約術』</li> <li><input type="checkbox"/>未来を考えて『再生可能エネルギー』</li> <li><input type="checkbox"/>「心配だな」と思ったら『児童虐待に関すること』</li> <li><input type="checkbox"/>健診デビューしませんか『特定健診で生活習慣病予防』</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li><input type="checkbox"/>介護保険制度などについて一緒に考えてみませんか『支え合いの地域づくり』</li> <li><input type="checkbox"/>私たちの生活を支える『上下水道事業』</li> <li><input type="checkbox"/>備えは大丈夫ですか『防災』</li> <li><input type="checkbox"/>火災のないまちを目指して『住宅火災を防ぐには』</li> <li><input type="checkbox"/>まちの魅力を伝える『登別ブランド』</li> <li><input type="checkbox"/>学芸員による『縄文出前講座』</li> <li><input type="checkbox"/>図書館司書の『暮らしに役立つ図書館の活用術』</li> </ul> |
|--|--|

『申し込み』『問い合わせ』中の『G』は『グループ』の略です



# 皆さんの 事業活動を支援します



▶ 問い合わせ 商工労政グループ (☎<sup>05</sup>2171)

## ◎ 補助制度などをご利用ください

事業名	事業所開設費補助金 ～創業をお考えの方～	店舗リフォーム補助金 ～店舗のリフォームをお考えの方～	商談会等出展補助金 ～販路の拡大をお考えの方～
補助対象経費	市内の事業者を利用して実施する建物の改造や改装などにかかる経費、改造や改装などに伴う設備機器類の購入費（事務用機器や車両は対象外）	市内の事業者を利用して行う既存店舗のリフォームにかかる経費、リフォームに伴う設備機器類の購入費（事務用機器や車両は対象外）	自社で開発または製造した製品や技術、サービスの販路拡大のために出展する商談会などの出展料・通信運搬費・設備リース料・旅費・宿泊費
補助金額	30万円以内（①～③に該当する場合は、加算されます） ①登別温泉町で事業を行う場合は20万円の上乗せ ②J R 登別駅周辺で観光客の集客が見込める事業を行う場合は50万円の上乗せ ③創業スクールなどの特定創業支援事業を受け、事業を行う場合は20万円の上乗せ	20万円以内	
補助割合	補助対象経費の2分の1以内 ※②に該当する場合は補助対象経費の3分の2以内	補助対象経費の2分の1以内	補助対象経費の2分の1以内（条件により加算されます）
公募期間	4月1日(月)～26日(金)（予算に残額が生じた場合には、2次募集を実施（5月予定））		

事業名	空き店舗活用事業補助金 ～空き店舗を借りて事業を行う方～
補助対象経費	特定の要件を満たす個人や法人、団体が、空き店舗になってから3カ月以上経過している市内の店舗を利用し事業を行う場合の店舗賃借料
補助金額	月額5万円以内（補助交付開始から12カ月間）
補助割合	補助対象経費の2分の1以内
公募期間	随時

### チャレンジショップサポート事業 ～創業の準備をしたい方へ～

登別中央ショッピングセンター『アーニス』の空きスペースを、事業を体験できる『チャレンジショップ』として利用できます。

▶ 利用料 一区画につき月額3,780円  
▶ 公募期間 随時

## ◎ 補助制度などの説明会を開催します

これから創業される方や既に事業を行っている方へ、市の補助制度などに関する説明会を開催します。

- ▶ 日時 4月10日(水)
- ・第1部…10時15分～12時
  - ・第2部…16時～17時30分
- ▶ 場所 アーニス2階



### ものづくりを行う中小企業の方へ

製品・技術・デザインの開発、需要調査、ホームページ・パンフレットの作製、展示会出展、ものづくりに関する創業などへの補助を行っています。

- ▶ 公募期間 5月17日(金)まで  
※詳しくは問い合わせください。  
▶ 問い合わせ 室蘭テクノセンター (☎<sup>05</sup>1188)

# 登別市嘱託員・臨時職員を募集します

▶問い合わせ 人事・行政管理グループ (☎<sup>011</sup>1132)

## ◎嘱託員を募集します

任用期間	5月1日(水)～2020年3月31日(火)		
勤務場所	市内児童館	市内児童館・児童クラブ	学校給食センター
職務内容	児童厚生員業務	児童厚生員業務、 放課後児童支援員業務	調理業務など
賃金	月給138,400円		月給124,400円
勤務時間	3月～10月…12時～17時、 11月～2月…12時～16時30分	8時～18時30分のうち週29時間勤務 ※1日4時間～5時間。	①8時30分～15時30分 ②9時～16時 ※①②ともに、月に2週程度。
資格など	昭和29年4月2日～平成6年4月1日生まれの方で、保育士資格または教員免許を有する方		昭和34年4月2日～平成元年4月1日生まれの方で、体力のある方(重量物の取り扱いが多いため)。

▶募集人数・選考方法 各1人・面接と書類選考

▶申し込み 人事・行政管理グループや各支所に備え付け、または市公式ウェブサイトに掲載の申込書に必要事項を記入し、4月12日(金)までに人事・行政管理グループ(市役所3階)に持参

## ◎臨時職員を募集します

職種	募集人数	勤務地	業務内容	賃金	資格など
放課後児童支援員	1人	市内児童クラブ	放課後児童支援員業務	時給1,040円	保育士資格または教員免許を有する方
保育士		市内保育所	保育業務(フルタイム)	日額8,060円 または 時給1,040円	保育士資格を有する方
		市内保育所	保育業務(平日フルタイム)		
		中央子育て支援センター	保育業務(フルタイム)		
		市内保育所	保育業務(代替保育)		
		市内保育所	保育業務(延長保育)	時給1,040円	

※勤務時間は業務内容によって異なりますので、詳しくは問い合わせください。

▶任用期間 放課後児童支援員…5月1日(水)～9月30日(月)、保育士…4月1日(月)～9月30日(月)

▶選考方法 面接と書類選考

▶申込期限 放課後児童支援員…4月12日(金)、保育士…随時

▶申し込み 人事・行政管理グループに電話で申し込み、市販の履歴書に必要事項を記入の上、指定された日時に本人が人事・行政管理グループ(市役所3階)に持参

※資格を要する職種に申し込みをする場合は、資格証などの写しを持参してください。

※募集内容は、多少の変更が生じる場合があります。

「申し込み」中の「G」は「グループ」の略です



# 困った!ときには **まず** 相談

相談名	日時	場所	相談内容	申し込み・問い合わせ ※「G」はグループの略
無料法律相談 札幌弁護士会室蘭支部	5月18日(土) 9時30分～12時	鉄南ふれあいセンター（幌別町）	交通事故や金銭貸借、損害賠償、離婚など 定員：6人（申し込み順）	5月10日(金)までに 市民サービスG (☎011-852-139)
くらしの無料相談 北海道行政書士会室蘭支部	4月27日(土) 9時30分～12時	鉄南ふれあいセンター（幌別町）	相続や遺言、各種契約、官公署に提出する書類など 定員：10人（申し込み順）	4月26日(金)までにおおたに行政書士事務所 (☎011-863-360)
市民相談	月～金曜日 9時～17時30分	市民サービスグループ	市民生活や多重債務、家庭内暴力など	市民サービスG (☎011-852-139)
消費生活相談	月～金曜日 9時～17時30分 ※登別消費者協会は火～金曜日の10時～16時。	消費生活センター(市民サービスグループ内)または登別消費者協会(労働福祉センター内)	契約や解約に関するトラブル、インターネットのトラブルなど	消費生活センター (☎011-853-491) 登別消費者協会 (☎011-853-07)
人権相談所	月～金曜日 8時30分～17時15分	札幌法務局室蘭支局(室蘭市入江町)	人権問題や家族問題、金銭トラブル、雇用や給与の問題、いじめや体罰、差別など	札幌法務局室蘭支局 (☎011-225-111)
生活にお困りの方の相談窓口	月～金曜日 9時～17時30分	生活支援相談室(社会福祉グループ内)	仕事や生活などの困りごと	生活支援相談室 (☎011-861-911)
児童虐待についての相談窓口	月～金曜日 9時～17時30分 ※児童相談所全国共通ダイヤルは随時。	子ども相談室(子育てグループ内)または室蘭児童相談所(室蘭市寿町)	虐待が疑われる子ども・家庭の情報	子ども相談室 (☎011-856-677) 室蘭児童相談所 (☎011-444-152) 児童相談所全国共通ダイヤル(☎189)
障がいのある方の就労相談窓口	4月18日(土) 13時～16時	障がい福祉グループ	障がいのある方の就労や雇用	4月11日(木)までに障がい福祉G (☎011-853-732)
キャリアサポートのぼりべつ(市委託事業) ※4月27日(土)～5月6日(月)は実施しません。	水・金曜日 8時30分～17時	職業訓練センター(青葉町)	就職活動などで抱える不安や悩みなど	登別職業訓練協会 (☎011-851-450)
	月～金曜日 17時以降(予約制)			
	土曜日 10時～17時	地域職業相談室(アーニス内)		
無料労働相談(市支援事業)	月～金曜日 10時～16時(予約制)	連合登別事務所(中央町6丁目20-5)	無期転換ルールや賃金などの労働条件、職場内のいじめ(パワーハラスメント)など	事前に連合登別 (☎011-863-337)
	4月24日(水)・5月17日(金) 10時～16時(予約制)	鉄南ふれあいセンター(幌別町)		希望日の1週間前までに連合登別 (☎011-863-337)
一日行政相談	4月15日(月) 10時～12時	登別郵便局(JR幌別駅西口前)	国や特殊法人、北海道、市の業務の苦情や意見、要望	企画調整G (☎011-866-586)



**あそびの広場0歳児コース**  
『ママ1年生の応援団』  
～中央子育て支援センター～

日時 4月18日(木)14時～15時30分

場所 中央子育て支援センター  
対象 生後2カ月から1歳2カ月までの第一子とその保護者  
内容 手遊び、ふれあい遊び  
持ち物 着替え、飲み物(お茶 または水) など  
※当日、直接会場にお越しください。  
お問い合わせ 中央子育て支援センター (☎03715)

**お楽しみ会**

～中央子育て支援センター～

日時 4月24日(水)10時～12時

14時～16時  
※開放日の時間内で行っています。

場所 中央子育て支援センター  
対象 小学校入学前の子どもとその保護者  
内容 こいのぼり製作  
持ち物 着替え、飲み物(お茶 または水) など  
※当日、直接会場にお越しください。  
お問い合わせ 中央子育て支援センター (☎03715)

**あそびの広場1歳児グループ**  
～中央子育て支援センター～

日時 4月25日から5月30日までの毎週木曜日10時～12時(全5回)  
※5月2日(木)を除く。

場所 中央子育て支援センター  
対象 1歳6カ月から2歳5カ月までの子どもとその保護者  
内容 手遊び、運動遊び、絵本

**乳幼児健康診査 健康相談**

平成31年度から5歳児相談(年中児健康相談)が加わりました

問い合わせ 健康推進グループ(しんた21内・☎0100)

診査・対象	日時	内容	持ち物	場所
4～5カ月児健康診査(平成30年12月生まれ)	5月9日(木) 時間は個別通知	診察、身体計測、栄養相談、育児相談	母子健康手帳、バスタオル、替えオムツ	しんた21
10カ月児健康相談(平成30年7月生まれ)	5月30日(木) 時間は個別通知	身体計測、栄養相談、育児相談、遊びの紹介		
1歳6カ月児健康診査(平成29年10月1日～10月25日生まれ)	5月22日(木) 時間は個別通知	診察、歯科検診、身体計測、栄養相談、歯科相談、育児相談、フッ素塗布(希望者800円)		
3歳児健康診査(平成28年3月21日～5月10日生まれ)	5月16日(木) 時間は個別通知	診察、歯科検診、尿検査、身体計測、栄養相談、歯科相談、育児相談	母子健康手帳	
5歳児相談(平成26年4月1日～7月31日生まれ)	5月23日(木) 時間は個別通知	育児相談、集団遊び、視力検査、就学準備の講話、発達相談		
すくすく☆親子相談(事前の申し込みが必要です)	5月29日(水) 9時40分～10時30分	発育・発達・育児・栄養などの相談		

「申し込み」「問い合わせ」中の「G」は「グループ」の略です

定員 10組(申し込み順)  
申し込み 中央子育て支援センター (☎03715)  
申込期間 4月8日(月)～12日(金)

皆様のプライバシーには最大限配慮いたします。

**のぼりべつ法律事務所**

弁護士 八木橋俊輔 札幌弁護士会

離婚・相続・消費者被害・債務整理  
交通事故・その他

借金に関する相談は初回無料です。

その他の相談も扶助制度が利用できる場合には無料となります。

<http://noboribetsu-law.jp/>

相談は要予約

**0143-83-7381**

月～金 9:00～17:30  
※夜間・土日は完全事前予約  
登別市若山町4丁目40-5  
メーブル・ベットのワン303号

法律相談いたします

**初回相談無料!**  
お気軽にご相談を!

不動産の相続登記・名義変更手続  
会社の設立・役員変更登記・定款作成  
過払金返還請求・債務整理・破産手続

まずはお電話! TEL0143-81-2000

HP:<http://www.kurosaki-office.com>

**黒崎司法書士事務所**

登別市千歳町1-5-3 登別市役所入口踏切近く



## 4～5月の歯科救急医療

日時	診療所・住所・電話番号
4月7日(日) 9時～11時	御前水歯科クリニック (☎248148) 室蘭市御前水町2丁目6-20
	愛歯科 (☎881181) 登別市中央町2丁目12-12
4月14日(日) 9時～11時	福田歯科 (☎456106) 室蘭市輪西町2丁目8-2
	さくら歯科・矯正歯科 (☎0142214108) 伊達市舟岡町208-27
4月21日(日) 9時～11時	柴田歯科医院 (☎441022) 室蘭市中島町1丁目24-7
4月28日(日) 9時～11時	すずき歯科医院 (☎463434) 室蘭市高砂町5丁目12-15
4月29日(月) 9時～11時	ふかせ歯科 (☎852477) 登別市中央町2丁目16-4
	宮内歯科医院 (☎0142234812) 伊達市鹿島町41
4月30日(火) 5月1日(水) 5月2日(木) (診療時間は通常通り)	飯淵歯科医院 (☎831188) 登別市登別東町3丁目2-2
	さとう歯科・小児歯科医院 (☎861414) 登別市新生町2丁目14-1
5月3日(金) 9時～11時	新生ファミリー歯科 (☎821182) 登別市新生町3丁目16-21
	徳光歯科医院 (☎833711) 登別市登別東町1丁目18-1
5月4日(土) 9時～11時	林歯科医院 (☎462224) 室蘭市高砂町1丁目51-18
5月5日(日) 9時～11時	三愛病院歯科 (☎831111) 登別市中登別町24-12
	村上歯科医院 (☎0142232021) 伊達市網代町35
5月6日(月) 9時～11時	高橋歯科クリニック (☎592200) 室蘭市白鳥台4丁目20-5
	三国ファミリー歯科 (☎861111) 登別市美園町4丁目2-12
	だて歯科 (☎0142236480) 伊達市舟岡町24-46

問い合わせ 室蘭歯科医師会 (☎433522)

## とんぼレンズパークの日

～富岸子育てひろば～

**日時** 4月20日(土)10時30分～12時  
**集合場所** 亀田記念公園管理棟 2階(かめだわんパーク)  
**対象** 親子  
**内容** 食べられる葉っぱや山菜を探しに森の散策  
**定員** 15組(申し込み順)  
**参加料** 1人100円  
**持ち物** 汚れてもよい靴、帽子、防寒着、着替え、飲み物(お茶または水)、スプーン、コップなど  
**申し込み** 4月18日(木)までに特

定非営利活動法人登別自然活  
動支援組織モモンガくらぶ  
(☎080-1890-0865)

## 1st BIRTH プレママサロン

～富岸子育てひろば～

**日時** 4月25日(木)10時30分～12時  
**場所** 亀田記念公園管理棟2階  
(かめだわんパーク)  
**対象** これから出産を迎える方(子ども連れでも参加可)  
**内容** 妊婦同士の交流、心の癒やし効果のある塗り絵  
**申し込み** 4月23日(火)までに特  
定非営利活動法人登別自然活

動支援組織モモンガくらぶ  
(☎080-1890-0865)

## お楽しみ会

～富岸子育てひろば～

**日時** 4月16日(火)11時～12時  
**場所** 亀田記念公園管理棟2階  
(かめだわんパーク)  
**対象** 小学校入学前の子どもとその保護者  
**内容** こいのぼり製作  
※当日、直接会場にお越しください。  
**問い合わせ** 特定非営利活動法人登別自然活動支援組織モモンガくらぶ  
(☎080-1890-0865)

## 子育てcafe

～富岸子育てひろば～

**日時** 4月12日(金)10時～12時  
**場所** 亀田記念公園管理棟2階  
(かめだわんパーク)  
**対象** 子育て中の方、子育て支援をしている方  
**内容** 市消防職員による方の一のための小児救急講座  
**定員** 15組(申し込み順)  
※託児を希望する方は、申し込み時に申し出てください。  
**申し込み** 4月11日(木)までに特  
定非営利活動法人登別自然活  
動支援組織モモンガくらぶ  
(☎080-1890-0865)

# 不動産査定・相談

## 無料

情熱 情熱をもって 環境 地球全体を視野に入れて 誠実 誠実に

TEL 0143-85-5573  
TEL 0143-82-5139

有限会社 山土地産企画  
YAMAJI 登別市中央町5丁目11-1

常口アトムFC 登別室蘭店  
不動産売買仲介営業部  
JOG 登別市若草町3丁目31-1

北海道知事免許 胆振(8)第690号 北海道宅地建物取引業協会会員 北海道不動産公正取引協議会加盟

# 子ども達の笑顔は未来の財産

愛あひめ、認め、育む。  
私達は、子ども達の保育、教育に使命を捧げます。

## 登別市私立幼稚園協会

学校法人 北海道カトリック学園  
登別カトリック聖心幼稚園  
登別市中央町7丁目15 T85-2414

学校法人 登別立正学園  
認定こども園 白菊幼稚園  
登別市桜木町2丁目5番地3 T85-2545

学校法人 北斗文化学園  
リリー文化幼稚園  
登別市鷺別町2丁目17 T87-2211

学校法人 登別立正学園  
コロポックルの森 認定こども園白雪幼稚園  
登別市登別本町2丁目25番地8 T83-1162

出張子育てひろば  
～高岸子育てひろば～

**日時** 4月26日(金)10時～12時30分  
**集合場所** 真宗寺駐車場(鷺別町1丁目)  
**対象** 小学校入学前の子どもとその保護者  
**内容** 鷺別神社・鷺別岬へお花見ピクニック  
**定員** 15組(申し込み順)  
**持ち物** 運動靴(長靴)、着替え、帽子、飲み物(お茶または水)、おやつなど  
**申し込み** 4月25日(木)までに特定非営利活動法人登別自然活動支援組織モモンガくらぶ(☎080-1189010865)

お父さんと遊ぼう  
～登別子育て支援センター～

**日時** 4月20日(土)10時～12時  
**場所** 登別子育て支援センター  
**対象** 小学校入学前の子どもとそのお父さん  
**内容** 手遊び、絵本の読み聞かせ、こいのぼり製作など  
 ※当日、直接会場にお越しください。

お問い合わせ 登別子育て支援センター(☎802772)  
 お楽しみデー  
 『こいのぼり製作』  
 ～登別子育て支援センター～

**日時** 4月24日(水)10時～12時  
**場所** 登別子育て支援センター  
**対象** 小学校入学前の子どもとその保護者  
**内容** 手遊び、こいのぼり製作など  
 ※当日、直接会場にお越しください。  
**お問い合わせ** 登別子育て支援センター(☎802772)

すこやかマタニティ教室に参加しませんか

**日時** 5月17日(金)13時30分～15時30分  
**場所** しんた21  
**対象** 妊娠されている方とその家族  
**内容** 沐浴・抱っこ・オムツ交換の体験実習、妊婦体験など  
**定員** 20組(申し込み順)  
**申し込み** 4月1日(月)から5月10日(金)までに健康推進G(しんた21内・☎850100)

もぐもぐ食育ひろばに参加しませんか

**日時** 4月23日(火)10時～11時  
**場所** しんた21  
**対象** 生後7か月から8か月までの子どもとその保護者  
**内容** 離乳食の話、試食(保護者のみ)、遊びの紹介など  
**参加料** 200円  
**持ち物** 筆記用具、母子健康手帳  
**申し込み** 4月19日(金)までに健康推進G(しんた21内・☎850100)



特定不妊治療費の一部を助成します

特定不妊治療(体外受精・顕微授精)を受けた夫婦の経済的な負担を軽減するため、治療費の一部を助成します。  
**対象** 北海道の特定不妊治療費助成事業の決定を受けた、市税などに滞納のない夫婦  
**助成額** 治療費から北海道の特

予防接種(無料)を受けましょう

接種ワクチン(回数)	対象年齢
BCG(1回)	0歳
B型肝炎(3回)	0歳
小児用肺炎球菌(4回)	生後2カ月～4歳
ヒブ(4回)	生後2カ月～4歳
四種混合、三種混合、不活化ポリオ(各4回)、二種混合1期(3回)	生後3カ月～7歳6カ月未満
日本脳炎(4回)※1	・生後6カ月～7歳6カ月未満 ・9歳～19歳
麻しん風しん混合(1期1回、2期1回)	・1期…1歳 ・2期…小学校入学前の1年間
水痘(2回)	1歳～2歳
二種混合2期(1回)	11歳～12歳
ヒトパピローマウイルス(子宮頸がん)(3回)※2	小学6年生～高校1年生相当(女性)

※1 特に接種をお勧めする年齢の方には、個別にお知らせします。  
 ※2 接種を積極的にお勧めしていません。  
**▶持ち物** 母子健康手帳  
**▶お問い合わせ** 健康推進グループ(しんた21内・☎850100)

特定不妊治療費助成事業で受けた助成金を差し引いた額  
 ※1回につき10万円まで。  
**助成回数** 初めて北海道の特定不妊治療費助成事業を受けるときの治療開始時の妻の年齢が、40歳未満の場合は通算6回、40歳以上の場合は通算3回(いずれも43歳未満まで助成)  
**申請書類** 登別市特定不妊治療費助成事業申請書、北海道特定不妊治療費助成事業の決定通知書と特定不妊治療費助成事業受診等証明書の写し  
**申込期限** 北海道特定不妊治療費助成事業の決定日の翌日から60日以内  
**申し込み** 健康推進G(しんた21内・☎850100)

「申し込み」「お問い合わせ」中の「G」は「グループ」の略です



# わくわく おでかけナビゲーション!

4月号



絵本とわらべうたあそび  
～おはなしくれよん～

日時 4月10日(水)10時30分  
場所 市立図書館  
対象 乳幼児(保護者同伴)  
問い合わせ 市立図書館  
(☎854324)

絵本の読み聞かせ  
～えほんのへやのおはなし会～

日時 4月13日(土)14時  
場所 市立図書館  
対象 幼児から小学生まで(幼児は保護者同伴)  
問い合わせ 市立図書館  
(☎854324)

絵本の読み聞かせと紙芝居  
～おはなしほけつ～

日時 4月27日(土)13時30分  
場所 市立図書館  
対象 幼児以上(幼児は保護者)

同伴)  
問い合わせ 市立図書館  
(☎854324)

映画会を開催します

日時 4月6日(土)  
①10時30分: エリック・カール  
コレクションはらぺこあおむし、  
②13時30分: 深夜食堂

場所 市立図書館  
対象 ①は幼児から小学生まで(幼児は保護者同伴)、②はどなたでも  
問い合わせ 市立図書館  
(☎854324)

ヒブリオバトルのタベ

日時 4月25日(木)18時  
場所 市立図書館  
対象 どなたでも  
内容 お気に入りの本を紹介し合う書評合戦  
問い合わせ 市立図書館  
(☎854324)

～こぐま号を利用する方へ～

- 図書は1人につき10冊まで借りられます
- 借りた図書は、次の巡回日にお返しください
- 図書の返却は、市立図書館、市立図書館アーニズ分館、各配本所でも受け付けます
- 悪天候の日は、巡回を中止することがあります
- 市立図書館の図書も借りられますので、こぐま号に備え付けの予約票または電話で市立図書館(☎854324)へ申し込みください

## 移動図書館 こぐま号

### 巡回日のお知らせ(4月～9月)

月日	時間	ステーション名	月日	時間	ステーション名
4/3, 4/17, 5/15, 6/5, 6/19, 7/3, 7/17, 8/7, 8/21, 9/4, 9/18 (第1・第3水曜日)	10:45～11:45	富岸青少年会館駐車場	4/10, 4/24, 5/8, 5/22, 6/12, 6/26, 7/10, 7/24, 8/14, 8/28, 9/11, 9/25 (第2・第4水曜日)	11:30～12:00	特定施設ケアハウスアンデルセンの丘
	13:10～13:40	美園町6丁目32 星さん宅向かい		13:55～14:25	白菊幼稚園前
	13:50～14:10	美園町5丁目 東橋付近		14:30～15:00	桜木団地6号棟横
	14:20～14:50	まいどどもです前		15:05～15:30	かえで公園
	15:00～15:30	グループホームあいあい向かい駐車場		15:35～15:55	幌別西団地(62共1横)
4/4, 4/18, 5/16, 6/6, 6/20, 7/4, 7/18, 8/1, 8/15, 9/5, 9/19 (第1・第3木曜日)	10:15～10:45	新生団地付近	4/11, 4/25, 5/9, 5/23, 6/13, 6/27, 7/11, 7/25, 8/8, 8/22, 9/12, 9/26 (第2・第4木曜日)	10:40～11:00	幌別東団地(ソーダ工場前バス停付近)
	10:55～11:30	特別養護老人ホームわかかさ駐車場		11:10～11:40	すすらん公園
	11:40～12:00	コープさっぽろしがイースト店駐車場		13:45～14:15	登別東町1丁目14 旧登別保育所
	13:50～14:20	若草町3丁目20 塚田さん宅前		14:25～15:00	汐見坂バス停横
	14:30～15:10	武田商店前		15:10～15:50	登別東町団地A棟前
4/5, 4/19, 5/17, 6/7, 6/21, 7/5, 7/19, 8/2, 8/16, 9/6, 9/20 (第1・第3金曜日)	10:10～10:40	楡の木公園横	4/12, 4/26, 5/10, 5/24, 6/14, 6/28, 7/12, 7/26, 8/9, 8/23, 9/13, 9/27 (第2・第4金曜日)	11:30～12:00	登別児童館
	10:50～11:20	栄町1丁目広場		13:55～14:35	相原商店前
	13:45～14:15	道宮住宅登別西団地C棟		14:45～15:15	老人憩の家『芙蓉の家』
	14:25～14:55	老人憩の家『恵和園』前		15:30～15:50	富浦児童館前
	15:05～15:40	リリー文化幼稚園前			
4/6, 4/20, 5/18, 6/1, 6/15, 7/6, 7/20, 8/3, 8/17, 9/7, 9/21 (第1・第3土曜日)	10:10～10:40	特別養護老人ホームわかかさ駐車場	4/13, 4/27, 5/11, 5/25, 6/8, 6/22, 7/13, 7/27, 8/10, 8/24, 9/14, 9/28 (第2・第4土曜日)	10:25～10:55	湯元オロフレ荘前
	10:50～11:20	武田商店前		11:25～11:45	禅林寺駐車場
	11:30～12:00	旧伊岐見商店前		13:10～13:30	ファミリーマート中登別店駐車場
	13:10～13:40	あかじや団地		13:45～14:05	登別東町団地A棟前
	13:50～14:30	老人憩の家『若山の家』裏		14:15～14:35	登別公民館前
	14:40～15:05	汐平広場		15:05～15:25	桜木広場横
	15:15～15:35	富浜広場			
15:40～16:00	富浜児童館				

### アイヌ文化講座 『近代史の中の金成太郎』

日時 4月20日(土)13時30分～15時30分

場所 市立図書館

対象 どなたでも

内容 アイヌ民族の教育と地位  
向上に力を注いだ金成太郎の  
生涯を学ぶ

講師 アイヌ文化アドバイザー・  
富樫利一さん

問い合わせ 市立図書館

(☎85)4324)

### 知里幸恵・横山むつみ 第6回学習会

日時 4月13日(土)13時30分～15時

時30分

場所 知里幸恵銀のしずく記念館(登別本町2丁目)

内容 映像を見ながら、『アイヌ神謡集』を著した知里幸恵などの歩みを語る

参加料 100円

申込期間 4月11日(木)まで

※当日の参加も可能です。

申し込み 同記念館

(☎83)5666)

### 初夏のフンベン 散策会

特定非営利活動法人 知里森舎

日時 5月6日(月)10時～11時30分

集合場所 知里幸恵銀のしずく記念館(登別本町2丁目)

内容 自然観察をしながら、植物とアイヌ民族文化の関わりを学ぶ

参加料 200円(保険・資料代)

持ち物 動きやすい服装、手袋、帽子、飲み物など(お持ちであれば図鑑、双眼鏡、カメラ)

申込期間 5月3日(金)まで

※当日の参加も可能です。

申し込み 同記念館

(☎83)5666)

### 大空を泳ぐこいのぼり を見に来ませんか

郷土資料館の庭園に約100匹のこいのぼりが泳ぎます。

期間 4月9日(火)～5月5日(日)

※郷土資料館では、不用となった大きなこいのぼりの寄贈をお受けしています。

問い合わせ 郷土資料館

(☎88)1339)

### 五月武者人形展を 開催します

武者のよろいなど、さまざまな五月人形を展示します。

展示期間 4月19日(金)～5月5日(日)

場所 郷土資料館

入館料 190円(中学生以下は60円)

問い合わせ 郷土資料館

(☎88)1339)

### 第1回包丁とき体験

日時 4月13日(土)10時～12時

場所 郷土資料館

対象 18歳以上の方

内容 砥石を使って、切れ味が悪くなった包丁を研ぐ

定員 20人(申し込み順)

参加料 200円

持ち物 包丁2・3本程度

※安全のため、ケースに入れるか布に包んで持参してください。

申し込み 4月2日(火)から9日(火)までに郷土資料館

(☎88)1339)

### 市立図書館 休館情報

#### 4～5月の営業日カレンダー

休館日		イベント日						
日	月	火	水	木	金	土	日	
	4	1	2	3	4	5	6	
7	8	9	10	11	12	13		
14	15	16	17	18	19	20		
21	22	23	24	25	26	27		
28	29	30	5/1	2	3	4		
5	6	7	8	9	10	11		

▶問い合わせ 市立図書館 (☎85)4324)

### 臨時休館のお知らせ

『郷土資料館』と『のぼりべつ文化交流館』(カント・レラ)は、4月30日(火)・5月1日(水)、休館します。

▶問い合わせ 社会教育グループ (☎88)1129)

「申し込み」「問い合わせ」中の「G」は「グループ」の略です

春からのスタートダッシュ! 入会するなら今がチャンス!!

## 春の入会キャンペーン

ジュニア指定用品全部プレゼント!  
◆子供・大人水泳 ◆選手コース  
◆大人ヨガ ◆水中ウォーキング  
◆ひめトレ&アクアスティックマジック  
※各種無料体験実施中。詳しくはお問い合わせください。

日本水泳連盟優秀校

## JSS登別スイミングスクール

登別市若草町1丁目4番地6 TEL(0143)86-6800



☎0120-940-489



## 会員募集

### 大東流合気柔術幸道会

健康のため、護身術として、合気柔術を始めませんか。

▶活動日時 毎週日曜日10時～12時、毎週火・木曜日18時30分～20時30分

▶場所 登別公民館

▶会費 月額1,500円（中学生は800円、小学生は500円）

▶問い合わせ 松本さん  
(☎☎2012)

### わしこう<sup>ダンス</sup>愛好会

ワルツやタンゴなど、レッスン主体のサークルです。

▶活動日時 毎週木曜日14時～16時

▶場所 鷺別公民館、若草つどいセンター

▶会費 1回300円

▶問い合わせ 斉藤さん  
(☎090-6695-3470)

### 登別柔道スポーツ少年団

柔道を通して心と身体を鍛えませんか。

▶活動日時 毎週火・木曜日18時30分～20時30分

▶場所 市民プール2階

▶対象 4歳以上の方

▶会費 月額2,000円

▶問い合わせ 田中さん  
(☎☎3449)

### 登別山岳会

四季を通じて山を楽しみませんか。

▶会費 年額5,000円

※別途、山岳保険に加入する必要があります。

※詳しくは問い合わせください。

▶問い合わせ 藤木さん  
(☎☎8597)

## 第39回登別美術協会 会員展 開催のお知らせ

展示期間 4月19日(金)～21日(日)

10時～17時(21日は15時まで)

場所 市民会館2階中ホール

内容 絵画(日本画・油彩画・パステル画・水彩画・葉彩画)や陶芸などを展示

問い合わせ 登別美術協会・陳野原さん  
(☎☎3198)

## べこもち作りと お話しのお会

日時 4月20日(土)10時～12時

場所 郷土資料館

内容 笹の葉を使ったべこもち作り、炉端で昔話の読み聞か

定員 20人(申し込み順)

参加料 200円

持ち物 上靴、エプロン、三角巾、持ち帰り用の容器など

申し込み 4月2日(火)から16日(火)までに郷土資料館  
(☎☎1339)

## ミスバシヨウ観察会に 参加しませんか

日時 4月28日(日)・29日(月)10時

～12時(9時50分までに集合)

場所 キウシト湿原

内容 一般開放していない保全エリアに入り、ミスバシヨウなどの春の花を観察

定員 各日30人(申し込み順)

申し込み 開催日の前日までに

特定非営利活動法人キウシト湿原・登別  
(☎090-8632-3715)

## チャリティーコンサート 『愛のメロディー』

日時 5月11日(土)15時

場所 市民会館大ホール

内容 シヤンソン歌手の文太郎

によるコンサート

入場料 2千円

問い合わせ 国際ソロプチミスト登別・山田さん  
(☎090-2072-1671)

## 春のヒグマ安全教室

日時 4月21日(日)14時～15時30分

分

場所 カント・レラ

対象 小学生以上

内容 ヒグマと遭遇したときの対処法など

講師 ヒグマ学習センター代表・前田菜穂子さん

※当日、直接会場にお越しく

ださい。

問い合わせ カント・レラ  
(☎☎2065)

## 男の料理教室

日時 4月20日(土)・21日(日)15時

～17時

場所 とまかな(桜木町3丁目)

内容 夕食のおかず1品と酒の

さかな作り

定員 各日6人(申し込み順)

参加料 1千500円

持ち物 エプロン、三角巾、持ち帰り容器

申し込み 4月18日(木)までにとまかな・櫻井さん  
(☎090-6263-1733)

## 体を知って 健康を考える講座

日時 4月21日(日)10時～11時30分

場所 とまかな(桜木町3丁目)

内容 頭と体の若返り体操

講師 特定非営利活動法人リンパ健康学普及協会・川島雅司さん

定員 20人(申し込み順)

参加料 500円

申し込み 4月18日(木)までにとまかな(☎☎7133)



**ホップステップ  
イングリッシュクラブ**

日時 4月7日(日)・21日(日)13時～15時

場所 ともかな(桜木町3丁目)

内容 英語が得意な方も苦手な方も楽しく英語を学ぶ

参加料 500円

申し込み 開催日の2日前までにともかな(☎037133)

**イングリッシュカフェ  
『スマイル』**

日時 4月13日(土)13時30分～15時

場所 ともかな(桜木町3丁目)

内容 英会話初心者、カフェで楽しみながら英会話

定員 10人(申し込み順)

参加料 300円～350円(コーヒーまたはハーブティー付き)

申し込み 4月11日(木)までにともかな(☎037133)

## 施設オープン情報

※天候により、利用期間が変更となる可能性があります。

施設名	利用期間など	問い合わせ
カント・レラ (登別温泉町)	4月2日(火)～11月30日(土)10時～17時(11月は16時まで) ※月曜日と休日の翌日は休館。	カント・レラ (☎042069)
キウシト湿原 (若山町)	4月20日(土)～11月17日(日)9時30分～17時 ※月曜日(月曜日が休日の場合は火曜日)は休園。	土木・公園グループ (☎054115)
岡志別の森運動公園 (千歳町)	○テニスコート 4月7日(日)～10月31日(土)6時～21時(4月は9時～17時) ○パークゴルフ場 4月14日(日)～10月31日(土)7時～19時(5月は18時まで、10月は17時まで) ○野球場 5月1日(火)～10月31日(土)5時～19時(5月は6時～18時、10月は6時～17時)	岡志別の森運動公園管理事務所(☎02525)
川上公園野球場 (桜木町)	5月1日(火)～10月31日(土)5時～19時(5月は6時～18時、10月は6時～17時)	岡志別の森運動公園管理事務所(☎02525)
若草中央公園テニスコート (若草町)	4月15日(月)～10月31日(土)9時～19時 ※10人以上の団体で利用する場合は、4月5日(金)までに、代表者の分かる会員名簿、活動状況が分かる資料を亀田記念公園管理事務所に提出し、申し込みください。	亀田記念公園管理事務所(☎02511)
若山浄化センターパークゴルフ場 (若山町)	4月13日(土)～11月上旬9時～17時 ※クラブやボールは各自で持参してください。	若山浄化センターパークゴルフ同好会・岸さん(☎090-2075-1553)

「申し込み」「問い合わせ」中の「G」は「グループ」の略です

楽しく やさしく わかりやすく 初めての方でも安心!

**春期生 無料体験レッスン 実施中!**

【予約受付】月～土 AM10:00～PM9:30

コース ■小学生基礎英会話(小1～5年) ■中1準備(小6年)  
■中学生学校英語 ■個人レッスン(英検・その他)など

※詳しくはお気軽にお問い合わせください。

小学校英語教科化に合わせた新たな英語教育を目指しています。

**EIL エイル英会話スクール**

登別市中央町7丁目29-1  
TEL(0143) 88-1516

ここです  
登別市役所  
登別小学校

・四季折々  
・海鮮満載  
・美味万来

浜川屋 **らんぼっけ**

みーっけ **らんぼっけたらこ**

登録ブランド認定品

前浜産 地方発送OK!

冷凍毛ガニ販売中

・紅鮭・干しガレイ  
・たこわさび  
・その他海産品

有限会社 **武澤水産** 本社/登別市富浦町1丁目24の7  
T83-3466 F83-3757 不定休



# 市民プール らくあ

教室のご案内 (5月～2020年3月)

▶ 問い合わせ らくあ (☎ 5588)

## 水泳教室

◎日時・内容など

募集教室	日時	対象	内容	定員	参加料
キッズ わくわく スイミング	毎週火曜日 16時～17時	平成25年4月2日 ～平成28年4月1日 生まれの幼児	水慣れ・水遊び～クロール・背泳ぎ	30人 (申し込み順)	月額2,000円 ※申し込み時にスポーツ 安全保険料800円。
	毎週金曜日 16時～17時				
ジュニア 水泳教室	毎週火～木曜日 17時～18時	平成19年4月2日 ～平成25年4月1日 生まれの小学生	初心者コース 水慣れ～クロール呼吸 中級コース クロール～バタフライ	各曜日ごと に若干名 (申し込み順)	月額3,300円 ※申し込み時にスポーツ 安全保険料800円。
	毎週土曜日 10時30分～11時30分				
成人 水泳教室	毎週火曜日 19時～20時	18歳以上の方	初心者から4泳法習得を 目標とする方まで、レベ ルに合わせた指導	20人 (申し込み順)	月額2,000円 ※申し込み時にスポーツ 安全保険料1,850円 (65歳以上の方は1,200 円)。
	毎週金曜日 14時30分～ 15時30分				

▶ 申込期間 4月8日(月)14時から (キッズわくわくスイミングは4月15日(月)10時から)

▶ 申し込み 市民プールに備え付けの申込用紙に記入し、スポーツ安全保険料と一緒に提出

※電話での受け付けは行っていません。

※キッズわくわくスイミングは、トイレに行きたいと言える子どもが対象です。

※ジュニア・成人水泳教室は、別途入館料がかかります。

## 水中運動教室

◎日時・内容

火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
元気アップ教室 10時30分～11時30分	アクアビクス教室 10時30分～11時30分	らくらくシェイプ アップ教室 10時30分～11時30分	元気アップ教室 10時30分～11時30分
アクアビクス教室 13時～14時	らくらくシェイプ アップ教室 13時～14時	スイム <sup>アンド</sup> アクアビ クス教室 13時～14時	リハビリ教室 13時～14時15分
水中ウォーキング 教室 14時30分～15時30分	—	—	—
—	スイム <sup>デ</sup> シェイ プ教室 19時～20時	アクアビクス教室 19時15分～20時15分	—

▶ 定員 各教室30人程度 (申し込み順)

▶ 参加料 月額2,300円 (別途、入館料)

▶ 申し込み 市民プールに備え付けの申込用紙に必要事項を記入し、スポーツ安全保険料1,850円 (65歳以上の方は1,200円)と一緒に提出

### 受講料を助成します

**対象** 40歳以上で、国民健康保険または後期高齢者医療制度に加入し、平成30年度または平成31年度に特定健診や健康診査などを受診した方

**助成額** 1教室につき月額1,000円

**申し込み** 市民プールで被保険証と特定健診・健康診査の受診結果を提示

## ヨガ教室 (初級～中級)

▶ 日時 毎週金曜日19時～20時

▶ 定員 20人 (申し込み順)

▶ 参加料 月額2,800円 (別途、入館料)

▶ 申し込み 市民プールに備え付けの申込用紙に必要事項を記入し、スポーツ安全保険料1,850円 (65歳以上の方は1,200円)と一緒に提出

### 4月の休館情報

4月14日(日)・27日(土)は水泳大会のため、18時まで全館休館します。



# 市民活動センター『のぼりん』からのお知らせ

申し込み・問い合わせ ☎⑧6866

このほかにも、さまざまな催しがありますので、詳しくは問い合わせください。

## のぼりん文化講座

- 申し込みは原則、開催日の3日前までです
- 初めての方でも参加できます

### 葉画教室 (高野 恵子講師)

日時 4月19日(金)10時~12時

対象 18歳以上の方

内容 乾燥させた葉の形  
や色を生かして絵画を  
表現します



定員 10人 (申し込み順)

参加料 1,000円 (材料費)

### かっぽれ (櫻川 俣有講師)

日時 4月22日(月)13時30分~15時30分

対象 18歳以上の方

内容 和製エアロビクスと  
もいわれ、適度な運動に  
最適です



定員 15人 (申し込み順)

持ち物 動きやすい服装、日本手ぬぐい

### 初心者書道教室 (成田 成峰講師)

日時 4月24日(水)10時~12時

対象 18歳以上の方

内容 楷書や行書を学びます

定員 10人 (申し込み順)

持ち物 硯、墨液、文鎮、下  
敷き、筆 (大小)、半紙、新聞紙



### 陶芸教室 (佐藤 彰講師)

日時 4月27日(土)9時30分~12時30分

対象 18歳以上の方

内容 陶芸の基本を学びます

定員 20人 (申し込み順)

参加料 1,000円 (材料費)



## サロンイベント

### 整膚ボランティア施術会 (登別整膚ボランティア会主催)

血液やリンパの流れを促進しませんか。

日時 4月20日(土)10時~12時

対象 どなたでも

定員 10人 (申し込み順)

申し込み 4月19日(金)までに櫻井さん

(☎⑧9154)

### 琴とお三味線の体験 (鈴の会主催)

子どもも大人も体験してみませんか。

日時 4月21日(日)10時~12時

対象 どなたでも

定員 5人 (申し込み順)

申し込み 4月20日(土)までに山口さん

(☎⑧3459)

## のぼりん通信を発行しています

のぼりんでは、さまざまな文化講座のご案内や登録団体によるイベント情報のお知らせなどを掲載している『のぼりん通信』を毎月発行しています。

のぼりん通信は、町内会で回覧されているほか、市役所や各支所、市立図書館などに設置しています。

また、のぼりんのウェブサイトからもダウンロードすることができますので、ぜひ、一度ご覧ください。



FUJI XEROX 富士ゼロックス 特約店

## オフィスでのお困りごとありませんか?

複合機の更新  
コピー用紙  
印刷・製本  
カラー封筒や色紙、特殊紙  
etc.

オフィスのセキュリティ  
?   **相談しちゃう!**  
ぜーんぶまとめて

日光印刷はお客様のビジネスパートナーとしてお手伝いいたします。

株式会社 日光印刷 BEST PRINTING  
お気軽にご相談ください  
☎(0143)47-8308  
http://www.nikko-print.com

登別支店  
登別市常盤町3丁目30番地4  
☎(0143)81-3388 FAX(0143)47-2513  
本社/室蘭市寿町2丁目3番1号  
☎(0143)47-8308 FAX(0143)47-2513  
支店/札幌・伊達

遺品整理は遺品整理士に  
事件事故物件は特殊清掃士に

## おまかせ下さい!

リサイクル品の買取・ハウスクリーニングも行っております

株式会社  
ネクストジェネレーション

☎0120-75-8718 登別市新生町2丁目23-2  
Fax: 0143-83-7057

●生前整理 ●遺品整理 ●家財整理 ●空き家整理  
●ゴミ屋敷かたづけ ●特殊清掃 ※ゴミの搬入は含みません。

遺品整理士認定No: 第IS10769号 特殊清掃士認定No: 第CSC02281号 古物商許可番号: 第10122000557号



# ふおれすと鉱山に遊びに行こう

申し込み・問い合わせ ☎ 2569

このほかにも、さまざまな催しがありますので、詳しくは問い合わせください。

## みんなよろしくパーティー

新年度になったお祝いと感謝の気持ちを込めて、みんなで餅つきを楽しみます。

日時 4月7日(日)10時30分～12時30分

対象 どなたでも(小学生以下は保護者同伴)

参加料 200円

持ち物 エプロン、マスク、三角巾など

申し込み 4月6日(土)までにふおれすと鉱山

## 春のワンデイハイク

春を探しに鉱山周辺の森へ出掛けて、山菜天ぷらなどの春の味覚も楽しめます。

日時 4月28日(日)10時～14時

対象 どなたでも

参加料 700円(小学生以下300円、幼児無料)

持ち物 野外で活動できる服装、防寒具、昼食、飲み物など

申し込み 4月27日(土)までにふおれすと鉱山

## 石窯DE春ピザ

里山の薪を使って、石窯で手作りのピザ焼きを楽しみます。

日時 4月14日(日)10時～12時

対象 どなたでも

参加料 ピザ1枚につき600円

※ピザは全部で20枚です(申し込み順)。

持ち物 エプロン、マスク、三角巾など

申し込み 4月13日(土)までにふおれすと鉱山

## 春の野鳥観察会

鉱山にやってくる春の野鳥を観察します。

日時 5月3日(金)8時～10時

対象 どなたでも(小学生以下は保護者同伴)

定員 15人(申し込み順)

参加料 200円

持ち物 野外で活動できる服装、双眼鏡(お持ちの方のみ)

申し込み 5月2日(木)までにふおれすと鉱山

## ①コーザンネイチャーガイド・ ②子どもコーザンネイチャーガイド 養成講座

鉱山の自然を案内するガイドの養成講座です。年5回の養成講座と年1回の演習プログラムを経て、ガイドの資格が取得できます。

日付 5月12日(日)10時～17時(初回の養成講座)

対象

①18歳以上の方

②小学4年生～中学3年生

定員 各15人(申し込み順)

参加料 2,000円(2回目以降は200円)

持ち物 講座ごとにご案内します

申し込み 5月9日(木)までにふおれすと鉱山

## ゴールデンウィークは、ふおれすと鉱山へ

ふおれすと鉱山では、ゴールデンウィーク期間、各種イベントを開催しています。

また、調理台や食堂、浴室などを完備しており、ゴールデンウィーク期間も宿泊することが可能で、鉱山の自然を存分に楽しむことができます。

マウンテンバイクなどのレンタルも行っていますので、気軽にご相談ください。

場所 鉱山町8-3

開館時間 9時～17時30分

休館日 月曜日(月曜日が

休日の場合は、その翌日)

、年末年始

入館料 無料(備品の貸し出しには別途費用)



## 臨時休館のお知らせ

ふおれすと鉱山は、5月8日(水)、休館します。

株式会社SRテクノ  
再資源化工場

第3期管理型最終処分場

**産業廃棄物を資源に。  
ここは、すべてが生まれ変わる場所。**

**R&D** 株式会社  
**アール・アンド・イー**

本社 / 登別市富浦町223-1 TEL(0143)80-2233 FAX(0143)80-2232  
札幌事業所 / 北広島市大曲工業団地4-4-1 TEL(011)370-3232 FAX(011)370-3233

産業廃棄物収集運搬業許可 第00110098348号(通) / 産業廃棄物処分業許可 第00140098348号(通)  
特別管理産業廃棄物収集運搬業許可 第001150098348号(通) / 特別管理産業廃棄物処分業許可 第001180098348号(通)

**胆振から日本を元気に!**

各種無料相談(平日・土曜)・出張相談を承ります。

●離婚 ●相続・遺言 ●交通事故 ●刑事弁護  
●犯罪被害者支援 ●債務整理・過払金回収

**m** 弁護士 法人 **北海道みらい法律事務所**  
相談は要予約 ☎0143-83-4131

弁護士 増川 拓(札幌弁護士会) 弁護士 阿部 洋介(札幌弁護士会) 弁護士 本間 寛菜(札幌弁護士会)

室蘭市東町2-27-4 セミナービル3階(東室蘭駅東口より徒歩1分・東室蘭郵便局となり) **P有**

<http://www.hokkaido-mirai.com/>

## 資格取得に向けた取り組み

医療事務科では、就職に有利な資格取得に力を入れていきます。授業時の板書を極力抑え、ノートを書き写す時間を短縮し、資料や授業内容をしっかりと理解することを優先しており、学生たちの理解度や思考力を高め、要点をまとめる力を伸ばしていきます。

また、学生全員が3年連続でメデイカルクラーク（医療事務技能審査試験）に合格しており、この春から、新社会人として総合病院やクリニック、調剤薬局などでの仕事をスタートします。



▲資格取得を喜ぶ学生

## 制服のデザインを一新

医療事務科では、2019年

若いチカラが登別の未来を創る

# 日本工学院北海道専門学校



度の入学者から、制服のリニューアルを実施。在校生の声をもとに、よりかわいらしく、着心地の良い新たな制服へと生まれ変わりました。



▲デザイン性と機能性を重視した新たな制服

## 4月のオープンキャンパス+体験入学

日時

・4月20日(土)

11時～14時30分

・4月28日(日)

10時～14時30分

問い合わせ 入学広報室

(☎0120-666-965)

## 今月の新着図書

市立図書館

☎04324

## ほん

### 笑って！小屋作り



中山 茂大文・坂口 克 写真  
高気密、高断熱、冷暖房・テレビ・高速インターネット完備のハイテク住宅を50万円の低予算で建てる。自分たちで行った土地整備や内装などを、完成するまでの詳細な写真とともに紹介。

- ◇私が作家になった理由 阿刀田 高 著
- ◇散歩するネコ（れんげ荘物語 4） 群 ようこ 著
- ◇0から1をつくる 本橋 麻里 著

## こどものほん

### きんたろう



いしい つとむ 絵  
誰もが一度は聞いたことのある昔話、きんたろう。熊と相撲をとるほど元気で強いきんたろうは、侍の家来となり、鬼退治をします。次々と鬼を退治するきんたろうでしたが、やがて…。

- ◇「いたいっ！」がうんだ大発明 クリス・スー 絵
- ◇きみを変える50の名言 佐久間 博文
- ◇かんぺきなこども マチュー・モデ 絵

※市立図書館では、毎月購入している本の一覧を差し上げています。ご利用ください。

## 不用品ダイヤル市

申し込み・問い合わせ  
登別消費者協会（☎08307）  
火～金曜日（祝日を除く）10時～16時

※申し込みは、市内に居住する方が対象で、登録期間は6カ月です。継続希望の場合は、再度申し込みください。

▶登録できないもの  
衣類、食料品、貴金属、美術品などの高価なもの、自動車、バイク、船、傷みの激しいものやあっせん品としてふさわしくないもの

### ゆずります（無料に限ります）

- ピアノ●オルガン●洗濯機（4.2キロ）●漬物石（12キロ）●こたつ（4人用・布団付き）●足踏みミシン（鉄製）●ひな飾り（七段）●五月人形（四段飾り）●ロデオボーイ（運動器具）●手すり（I型・L型）

### ゆずってください（無料に限ります）

- LPレコードプレーヤー●CDコンポ●三輪車●シュレッダー（A4電動式）●大人用自転車●電子ピアノ●キーボード●冷蔵庫（300～500リットル）●冷凍庫●マンドラ（楽器）●電動草刈機●ノートパソコン●ワードプロセッサ●エレキギター●クラシックギター●フォークギター●男子用のスキー（130センチ）とスキー靴（23～24センチ）



#### 会館が『うたごえ喫茶店』に

若山団地町内会は、懐かしいフォークソングや歌謡曲を歌い、親睦を深めたり、ストレスを解消する『うたごえ喫茶店』を開催しました。

参加者は、町内会員によるギターの伴奏に合わせて、自らの青春時代のヒット曲などを披露。懐かしい思い出話にも花を咲かせ、楽しいひとときを過ごしました。

#### 若山団地町内会

会長 高橋 正美



#### ひなまつり女子会を開催しました

若草町内会婦人部は、季節の行事を通して地域の交流を深めるため、『ひなまつり女子会』を開催しました。

華やかな7段飾りの『おひなさま』が見守る会場で、参加した約80人はカラオケや食事などを楽しみながら語り合い、会員同士の親睦を深めるよい機会となりました。

#### 若草町内会

会長 伊藤 秀男



#### うれしい、地域の温かい心

登別東町2町会は、ひなまつりの町会行事として、町会役員が心を込めて手作りしたちらし寿司などを65歳以上の一人暮らしの方に届けました。

「まだまだ寒い日が続きますので、風邪を引かないよう元氣にお過ごしください」などの温かい言葉が添えられた贈り物で、地域に笑顔があふれていました。

#### 登別東町2町会

会長 山口富智子



#### もしものための サバイバルクッキング

すずらん団地町内会は、大規模災害が発生した場合に備えて、炊き出し訓練を行いました。

災害時でも子どもたちや高齢の方に温かい食事を提供できるように、ポリ袋を使い、缶詰を湯せんして加熱調理する方法を実践。蒸しパンなど計9品を調理・試食するなど、災害時に備えて取り組んでいます。

#### すずらん団地町内会

会長 竹中 博和





登別市は2020年8月1日(土)に市制施行50周年を迎えます

## 皆さんの事業を『2020年市制施行50周年記念』 として実施しませんか

登別市は、2020年8月1日(土)に市制施行50周年を迎えます。  
そこで、市民の皆さんが2020年市制施行50周年を祝い、実施する冠事業（事業名に『2020年市制施行50周年記念』を付ける事業）を2019年4月より募集します。  
半世紀という大きな節目である市制施行50周年をきっかけに、皆さんの団体のさらなる活性化や会員の拡充などにつなげてみませんか。

▶**対象事業** 2020年市制施行50周年記念として新たに実施する事業や継続して行っている事業

※ただし、次の事業は対象外とします。

- ・特定の思想、政治または宗教的な内容を含むもの
- ・差別的な思想または人権上の問題のあるもの
- ・公序良俗に反するもの
- ・営利を目的としたもの
- ・そのほか、事業内容が記念事業としてふさわしくないもの

▶**対象となる事業実施期間** 2019年4月1日(月)から2021年3月31日(水)

▶**応募対象** 市内を中心に活動している方や市内に居住または通勤・通学する方

▶**応募方法** 本庁舎1階市民ロビー、各支所、市民会館、市立図書館、市立図書館アーニス分館、しんた21、市民活動センター、企画調整グループに備え付けまたは市公式ウェブサイトに掲載している応募申込書に必要事項を記入の上、持参または郵送、ファクス、Eメールで企画調整グループ  
※提出された応募申込書などは、返却しません。

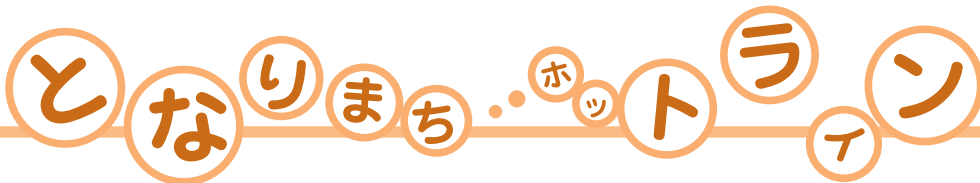
◎**冠の使用承認** 応募申込書に基づき、事業内容が対象事業の要件に合っているかを確認後、申請者にお知らせします。

◎**承認した事業**

- ①事業名に『2020年登別市市制施行50周年記念』と表記することができます。
- ②事業の実施を広報のぼりべつや市公式ウェブサイトで周知することができます（掲載時期や内容については、別途協議を行います。また、申請の時期や紙面の都合上、掲載できない場合があります）。
- ③希望する団体には『2020年登別市市制施行50周年記念』の横断幕（紙製）や自立表示板を無料で貸し出します。  
※自立表示板は、2019年9月ごろの製作を予定しています。

▶**申し込み・問い合わせ**

企画調整グループ（〒059-8701中央町6丁目11、☎01122、FAX01108、Eメール：kikaku@city.noboribetsu.lg.jp）



### 白老町

#### 武者人形展・花見

～仙台藩白老元陣屋資料館～

大型連休に合わせて、武者人形展を開催します。4月下旬には、桜やコブシなど、春の花を楽しむこともできますので、行楽がてら、白老に足を延ばしてみませんか。

▶**期間（予定）** 4月20日(土)～5月6日(月)9時30分～16時30分

▶**場所** 仙台藩白老元陣屋資料館  
(白老町陣屋町681-4)

▶**入館料** 高校生以上300円、小・中学生150円

▶**問い合わせ** 同資料館  
(☎0144⑤2666)

### 室蘭市

#### 道の駅『みたら室蘭』

リニューアルオープン

4月27日(土)に、道の駅『みたら室蘭』がリニューアルオープンします。

海を眺めながら飲食できるエリアが登場するほか、売店スペースも拡大し、土産品がさらに充実します。ぜひ、お越しください。

▶**開館時間** 9時30分～21時（4月13日(土)・27日(土)は10時～）

▶**場所** 道の駅『みたら室蘭』（室蘭市祝津町4丁目16-15）

▶**問い合わせ** 室蘭市観光課（☎013320）または道の駅『みたら室蘭』（☎02030）

### 伊達市

#### 有珠山山開き・安全祈願祭

2000年の大噴火から、今も白い煙を上げる有珠山。外輪山展望台からは、火口原や洞爺湖、羊蹄山まで、360度の眺望を満喫できます。

登山ルートは、治山の森から有珠山遊歩道を登り、1時間半ほどで外輪山展望台に着くことができます。

4月27日(土)の山開きと同時に、有珠山登山道入り口で、9時から安全祈願祭を行います。

▶**問い合わせ** 特定非営利活動法人だて観光協会（☎0142⑤2722）